

令和7年度(2025年度)

予算概要

箕面市

主要施策の概要

令和7年度は「子育て・教育 世界一のまちへ」「緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ」「便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ」の3つの基本政策により、さまざまな取り組みを進めていきます。
ここでは、その中でも重点的に取り組む事業を予算額とともにご紹介します。

子育て・教育 世界一のまちへ

真に使い勝手の良い子育て支援策の実現

■ 予算額▶2億8,900万円

地方創生臨時交付金を活用し、中学3年生以下の子どもを対象に一人1万円の給付金を支給します。

子育てで家庭の経済的支援に加え、育児不安の解消など保護者や子どもたちのSOSにいち早く気づくため、希望に応じて初回無料*でヘルパーを派遣する「ぴよぴよサポート事業」と子育て経験等がある見守り配達員が毎月訪問し、おむつ2袋分に相当する支給品を配達する「見守りおむつ定期便事業」を実施します。

※2回目以降の利用も一般で利用するよりも格安で利用可能



不妊・不育治療の支援

■ 予算額▶1,400万円

不妊や不育治療にかかる精神的・経済的な負担を軽減するため、不妊・不育治療を受けられた夫婦を対象に、検査や治療に要する費用の一部を上限5万円で助成します。

箕面版スクールロイヤーの配置

■ 予算額▶700万円

弁護士資格を有する職員を新たにフルタイム職員として雇用し、箕面版スクールロイヤーとして配置することで、学校関係者への相談対応や研修の実施、いじめや問題行動などの課題に対する迅速な法的助言が可能となります。これにより、事案の早期対応と解決を図り、児童生徒や保護者が安心して学校生活を送れる環境を整えます。

英語教育の充実

■ 予算額▶3億8,100万円

より多くの児童生徒が生きた英語に接し、真に使える英語力を身につけるため、国際協力都市であるニュージーランドのハット市に加え、新たに時差が少ないフィリピンなどの国とオンラインで交流できる環境を整えます。



学校水泳授業における民間活用・室内温水プールの整備

■ 予算額▶8億6,000万円

先行実施していた北小学校、箕面小学校、豊川北小学校、萱野北小学校、彩都の丘小学校の5校に加え、西南小学校及びとどろみの森学園の2校でも、民間プールを活用した水泳授業を実施します。

学校水泳授業の受け皿となり、市民利用も可能な室内温水プールを第二総合運動場に隣接する西ノ池跡地に整備します。令和8年度の供用開始に向けて、DBO方式*により指定管理者と整備事業者を一体的に募集し、民間事業者の創意工夫を積極的に取り入れます。

※DBO方式:Design・Build・Operate
(設計・建設・運営・維持管理)方式



「あいあい園」の機能強化

■ 予算額▶2,700万円

地域全体の障害児支援の充実を図るため、早期療育を実施する児童発達支援事業所「あいあい園」を障害児の外来リハビリテーションを行う診療所を併設する「児童発達支援センター」として機能強化し、市役所第二別館に移転します。

緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ

桜の植樹・箕面市みどりの基本計画の改定

■ 予算額▶600万円

特徴ある景観を創出し、住宅都市としてのブランド価値を高めるため、芦原公園の蓮池跡地に整備した広場に15本の桜を植樹します。

都市緑地法に基づく都市の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画である「箕面市みどりの基本計画」について、社会情勢の変化に対応し、望ましい将来像とその実現化方策を踏まえた計画に改定します。

市役所屋上の一部緑化と一般開放

■ 予算額▶2,600万円

市民や来庁者が箕面の魅力を感じることができる交流・憩いの場とするため、箕面の山なみが一望できる市役所本館の屋上の一部に緑を取り入れた広場の整備を行い、箕面市役所として初めて一般に開放します。



【(仮称)新みのおサンプラザ1号館の整備

■ 予算額▶16億5,900万円

令和9年度のオープンに向け、市が取得予定である(仮称)新みのおサンプラザ1号館の1階から3階について、市が作成するモデルプランに基づき、事業者の自由な提案を公募し、事業運営予定者を決定します。合わせて、アーケードの改修など、箕面駅前の周辺整備の設計に着手します。

【阪急桜井駅周辺の活性化

■ 予算額▶4億円

駅南側からのアクセス向上や駅周辺の活性化のため、令和9年の南改札口の設置に向け、阪急電鉄株式会社と連携し進めます。

改札口設置に合わせ、令和7年度は桜井踏切南側の道路を歩行者が安全に通行できるよう、道路改良工事を実施します。

【新市立病院の移転・建替え、指定管理者制度の導入

■ 予算額▶29億2,600万円

令和7年4月から、箕面市立病院において指定管理者(医療法人協同会)による運営を開始します。

市立病院の移転・建替えについては、現在の建設市況を分析した結果、発注方式を「基本設計からのデザインビルド方式」から「設計施工分離方式」に見直し、基本設計に着手し、早期開院をめざします。

【滝道の活性化

■ 予算額▶2,400万円

市民が誇れる魅力的な観光エリアとするため、滝道に自然環境と調和したポケットパークを整備するとともに、サブリースによる滝道の空き店舗の有効活用を促進します。

【アートプロジェクト

■ 予算額▶500万円

文化活動を身近に感じられるアートに溢れた空間を創出するため、公共施設でのアート作品展示、ガラス扉やチョークボードを使ったアート制作のほか、箕面駅・桜井駅、箕面船場阪大前駅の野外ステージ等を活用し、音楽やダンスを楽しめる環境を整えます。



便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ

【バス路線網の最適化・オレンジゆずるバスのルート再編

■ 予算額▶1億4,400万円

バス路線再編後の利用状況やアンケート結果などをもとに、路線バスの社会実験結果に伴う見直しやオレンジゆずるバスのルート等の見直しを進め、最適な運行内容を決定します。

【新たな地域公共交通の導入

■ 予算額▶5,800万円

多様化する移動ニーズに対応した新たな地域公共交通の仕組みの構築をめざし、箕面・新稲及び栗生間谷・彩都の高低差の大きい地域で実証運行中のAIオンデマンド交通「のーと箕面」や、市内外のサイクルステーションで電動アシスト自転車を自由に貸出・返却できるシェアサイクルのサイクルステーション拡充を行います。



【「箕面市・豊能町の今後の消防需要に基づく消防力保全計画」による消防拠点の整備

■ 予算額▶6億3,500万円

市内5か所目の新たな消防署「(仮称)箕面中部拠点」の工事を継続するとともに、東分署の移転・建替え先である「(仮称)箕面東A拠点」の造成工事を進め、建築工事に着手します。両拠点とも令和8年4月の開署をめざします。



【オレンジゆずるタクシー当日予約枠の復活

■ 予算額▶3,800万円

当日予約枠を廃止する運用としていたオレンジゆずるタクシーについて、令和7年4月から当日予約枠を復活させ、電話予約時間も8時から17時まで拡大させるなど運用を変更します。

【防災力の向上

■ 予算額▶3億4,700万円

既存の避難所を「完全プライベート型避難所」へと整備し、生活環境を改善するため、約5千張りのテント型パーティションなどの資機材を追加整備します。これにより、全避難所で約1万3千人分のプライバシーに配慮した衛生的な空間を確保します。

地域防災ステーションの設置を拡充し、誰もが歩いて行ける距離に避難所または地域防災ステーションがある環境をめざします。

災害対策本部の機能強化を図るため、災害発生場所や範囲、各対策部の対応状況などを一元管理・共有する情報共有システムや大型モニターの導入等を行います。

【障害者自立支援センターあかつき園・いろはもみじ萱野の整備

■ 予算額▶8億5,400万円

中部地域に、定員60人の市立生活介護事業所「いろはもみじ萱野」を整備し、令和7年7月に開所します。

老朽化が著しい「あかつき園」の建替えについては、令和7年度から本格的な工事に着手し、定員を30人増やし、100人規模の市立生活介護事業所として令和9年4月の開所をめざします。



令和7年度（2025年度）予算概要

単位：千円、%

会 計		令和7年度 (2025年度) A	令和6年度 (2024年度) B	増 減	
				増 減 額 C (A-B)	増 減 率 C/B
一般会計		73,480,000	68,750,000	4,730,000	6.9
特別会計	財産区事業費	1,704,410	1,726,092	▲ 21,682	▲ 1.3
	国民健康保険事業費	13,452,615	14,277,610	▲ 824,995	▲ 5.8
	介護保険事業費	12,314,824	11,527,608	787,216	6.8
	後期高齢者医療事業費	3,193,768	3,342,652	▲ 148,884	▲ 4.5
	公共用地先行取得事業費	1,621,338	2,376,621	▲ 755,283	▲ 31.8
	介護サービス事業費	12,359	12,172	187	1.5
	特別会計の計	32,299,314	33,262,755	▲ 963,441	▲ 2.9
企業会計	病院事業会計	2,926,076	11,138,127	▲ 8,212,051	▲ 73.7
	水道事業会計	4,136,250	4,276,051	▲ 139,801	▲ 3.3
	公共下水道事業会計	3,645,631	3,424,744	220,887	6.4
	ボートレース事業会計	94,980,568	56,969,767	38,010,801	66.7
	企業会計の計	105,688,525	75,808,689	29,879,836	39.4
合 計		211,467,839	177,821,444	33,646,395	18.9

**** 当初予算の全体像 ****

《一般会計の予算額》 734億80百万円 < + 47億30百万円、 + 6.9% >

（仮称）新みのおサンプラザ1号館のフロア取得や学校の長寿命化改修の工事着手、市立病院の指定管理者制度への移行にかかる繰出などにより、約47億円増加しました。

《全会計の予算額》 2,114億68百万円 < + 336億46百万円、 + 18.9% >

ボートレース事業会計において、SG競走（グランプリ）の開催年にあたるため、予算規模が拡大したことなどにより、全会計の予算総額が約336億円増加しました。

◆ 一般会計の主な歳入の状況

・市税 273億88百万円 < + 18億44百万円【※】、 + 7.2% >

個人市民税における定額減税の終了及び所得・納税義務者数の増加、新築物件の増などによる固定資産税の堅調な伸びなどにより、約18億円増加しました。

※定額減税の定額減税の終了による復元（約6億円）を含む。なお、定額減税は地方特例交付金で補填。

・市債 49億63百万円 < ▲ 26億42百万円、 ▲ 34.7% >

学校の長寿命化改修やあかつき園の再整備、消防拠点の整備などの財源として市債を発行する予定です。

・ボートレース事業会計繰入金 30億円 < + 10億円、+50.0% >

好調な業績を背景に、前年度当初予算から10億円増加した30億円の繰入金を見込んでいます。新市立病院の整備に関する事業に活用します。

◆ 一般会計の主な歳出の状況

・ 補助費等（各種補助金など） **56億96百万円 < + 24億74百万円、 + 76.8% >**
市立病院の指定管理者制度への移行にかかる繰出の増加や、定額減税にかかる不足額給付の実施などにより、約25億円増加しました。

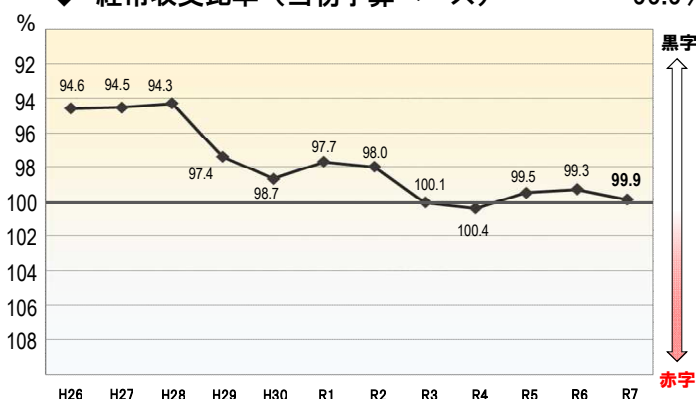
・ 物件費（委託料など） **127億87百万円 < + 17億49百万円、 + 15.8% >**
市職員の業務用端末更新や、システム標準化、図書館システムの更新などを行います。

・ 人件費 **123億91百万円 < + 11億10百万円、 + 9.8% >**
令和6年度人事院勧告による職員給与費の増加や、任期付職員の処遇改善（常勤職員化等）、会計年度任用職員の報酬改定などにより約11億円増加しました。

**** 収支バランスの状況 ****

◆ 経常収支比率（当初予算ベース）

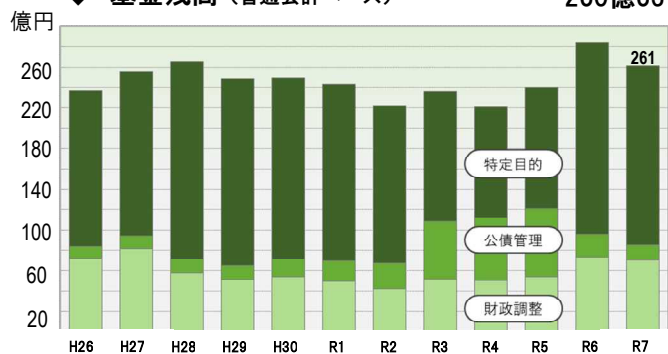
99.9% < + 0.6ポイント >



市税収入が増加した一方で、人件費や社会保障関係費の増加、物価高騰の影響などにより昨年度から0.6ポイント上昇しました。扶助費等の社会保障関係費や、物価高騰（人件費含む）の影響による経費の増加は、今後も注視が必要であり、気を引き締めた行財政運営が必要です。

◆ 基金残高（普通会計ベース）

260億65百万円 < ▲ 23億11百万円、▲ 8.1% >



※R6は決算見込み、R7は当初予算後の値

新市立病院の整備に活用するため「新市立病院整備基金」にボートレース事業会計繰入金を積み立てる一方で、（仮称）新みのおサンプラザ1号館のフロア取得などに基金を活用することにより、基金残高は約23億円減少しました。

◆ 市債残高（普通会計ベース）

527億53百万円 < + 12億56百万円、+ 2.4% >



※R6は決算見込み、R7は当初予算後の値

学校の長寿命化改修や、あかつき園の再整備、消防拠点整備などにかかる市債を発行するため、市債残高は約13億円増加しました。

1 令和7年度（2025年度）各会計予算額表

(1) 一般会計

単位：千円、%

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
歳入	01 市 税	27,388,000	37.3	25,544,000	37.2	1,844,000	7.2
	02 地 方 譲 与 税	272,000	0.4	275,000	0.4	▲ 3,000	▲ 1.1
	03 利 子 割 交 付 金	57,000	0.1	23,000	0.0	34,000	147.8
	04 配 当 割 交 付 金	268,000	0.4	215,000	0.3	53,000	24.7
	05 株式等譲渡所得割交付金	257,000	0.3	97,000	0.2	160,000	164.9
	06 法 人 事 業 税 交 付 金	331,000	0.5	293,000	0.4	38,000	13.0
	07 地 方 消 費 税 交 付 金	3,300,000	4.4	2,950,000	4.3	350,000	11.9
	08 環 境 性 能 割 交 付 金	88,000	0.1	66,000	0.1	22,000	33.3
	09 ゴルフ場利用税交付金	1,700	0.0	1,700	0.0	0	0.0
	10 地 方 特 例 交 付 金	150,000	0.2	642,229	0.9	▲ 492,229	▲ 76.6
	11 地 方 交 付 税	2,700,000	3.7	2,250,000	3.3	450,000	20.0
	12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,000	0.0	16,000	0.0	0	0.0
	13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,200,503	1.6	1,116,419	1.6	84,084	7.5
	14 使 用 料 及 び 手 数 料	719,595	1.0	644,349	0.9	75,246	11.7
	15 国 庫 支 出 金	15,212,996	20.7	13,699,047	19.9	1,513,949	11.1
	16 府 支 出 金	5,460,649	7.4	4,729,658	6.9	730,991	15.5
	17 財 産 収 入	288,854	0.4	1,399,669	2.0	▲ 1,110,815	▲ 79.4
	18 寄 附 金	1,002	0.0	1,002	0.0	0	0.0
	19 繰 入 金	5,931,308	8.1	3,549,761	5.2	2,381,547	67.1
	20 繰 越 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
	21 諸 収 入	4,872,693	6.6	3,631,066	5.3	1,241,627	34.2
	22 市 債	4,962,700	6.8	7,605,100	11.1	▲ 2,642,400	▲ 34.7
	合 計	73,480,000	100.0	68,750,000	100.0	4,730,000	6.9

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
歳出 (目的別)	01 議会費	440,049	0.6	429,259	0.6	10,790	2.5
	02 総務費	9,232,058	12.6	6,926,604	10.1	2,305,454	33.3
	03 民生費	31,761,155	43.2	27,879,006	40.6	3,882,149	13.9
	04 衛生費	5,602,412	7.6	4,330,895	6.3	1,271,517	29.4
	05 労働費	72,836	0.1	65,017	0.1	7,819	12.0
	06 農林水産業費	160,613	0.2	156,997	0.2	3,616	2.3
	07 商工費	351,028	0.5	414,019	0.6	▲ 62,991	▲ 15.2
	08 土木費	6,430,094	8.7	9,565,646	13.9	▲ 3,135,552	▲ 32.8
	09 消防費	2,991,239	4.1	4,677,738	6.8	▲ 1,686,499	▲ 36.1
	10 教育費	9,081,320	12.4	7,239,233	10.5	1,842,087	25.4
	11 災害復旧費	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	12 公債費	3,732,436	5.1	3,609,241	5.3	123,195	3.4
	13 諸支出金	3,554,760	4.8	3,386,345	4.9	168,415	5.0
	14 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	合 計	73,480,000	100.0	68,750,000	100.0	4,730,000	6.9
歳出 (性質別)	人件費	12,390,978	16.9	11,280,771	16.4	1,110,207	9.8
	物件費	12,786,825	17.4	11,037,650	16.1	1,749,175	15.8
	維持補修費	191,846	0.3	151,554	0.2	40,292	26.6
	扶助費	19,830,665	27.0	16,910,369	24.6	2,920,296	17.3
	補助費等	5,696,388	7.7	3,221,963	4.7	2,474,425	76.8
	公債費	3,732,436	5.1	3,609,241	5.3	123,195	3.4
	積立金	3,554,260	4.8	3,385,595	4.9	168,665	5.0
	出資金	30,000	0.0	0	0.0	30,000	皆増
	繰出金	5,443,848	7.4	5,254,510	7.6	189,338	3.6
	普通建設事業費	9,752,754	13.3	13,828,347	20.1	▲ 4,075,593	▲ 29.5
	災害復旧事業費	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
	合 計	73,480,000	100.0	68,750,000	100.0	4,730,000	6.9

特別会計

(2) 特別会計財産区事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
歳入	01 財 産 区 収 入	1,704,410	100.0	1,726,092	100.0	▲ 21,682	▲ 1.3
	合 計	1,704,410	100.0	1,726,092	100.0	▲ 21,682	▲ 1.3
歳出	01 財 産 費	1,704,410	100.0	1,726,092	100.0	▲ 21,682	▲ 1.3
	合 計	1,704,410	100.0	1,726,092	100.0	▲ 21,682	▲ 1.3

(3) 特別会計国民健康保険事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
歳入	01 国 民 健 康 保 険 料	2,955,875	22.0	3,148,899	22.1	▲ 193,024	▲ 6.1
	02 使 用 料 及 び 手 数 料	2,175	0.0	1,728	0.0	447	25.9
	03 府 支 出 金	9,051,200	67.3	9,713,361	68.0	▲ 662,161	▲ 6.8
	04 財 産 区 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	05 繰 入 金	1,400,656	10.4	1,388,513	9.7	12,143	0.9
	06 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	07 諸 収 入	42,707	0.3	25,107	0.2	17,600	70.1
	合 計	13,452,615	100.0	14,277,610	100.0	▲ 824,995	▲ 5.8
歳出	01 総 務 費	246,260	1.8	217,457	1.5	28,803	13.2
	02 保 険 給 付 費	8,887,960	66.1	9,444,046	66.2	▲ 556,086	▲ 5.9
	03 国民健康保険事業費納付金	4,121,000	30.7	4,410,663	30.9	▲ 289,663	▲ 6.6
	04 保 健 事 業 費	152,297	1.1	156,159	1.1	▲ 3,862	▲ 2.5
	05 基 金 積 立 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	06 諸 支 出 金	40,097	0.3	44,283	0.3	▲ 4,186	▲ 9.5
	07 予 備 費	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0
	08 共 同 事 業 拠 出 金	0	0.0	1	0.0	▲ 1	皆減
	合 計	13,452,615	100.0	14,277,610	100.0	▲ 824,995	▲ 5.8

(4) 特別会計介護保険事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
歳入	01 保 険 料	2,555,749	20.8	2,540,689	22.0	15,060	0.6
	02 使用料及び手数料	225	0.0	255	0.0	▲ 30	▲ 11.8
	03 国庫支出金	2,651,179	21.5	2,466,451	21.4	184,728	7.5
	04 支払基金交付金	3,208,484	26.1	3,006,138	26.1	202,346	6.7
	05 府支出金	1,667,837	13.5	1,562,257	13.6	105,580	6.8
	06 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	07 繰入金	2,222,015	18.0	1,942,394	16.8	279,621	14.4
	08 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	09 諸収入	9,333	0.1	9,422	0.1	▲ 89	▲ 0.9
	合 計	12,314,824	100.0	11,527,608	100.0	787,216	6.8
歳出	01 総務費	325,971	2.6	288,885	2.5	37,086	12.8
	02 保険給付費	11,312,106	91.9	10,669,524	92.6	642,582	6.0
	03 地域支援事業費	575,051	4.7	475,627	4.1	99,424	20.9
	04 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	05 諸支出金	99,695	0.8	91,571	0.8	8,124	8.9
	06 予備費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	合 計	12,314,824	100.0	11,527,608	100.0	787,216	6.8

(5) 特別会計後期高齢者医療事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
歳入	01 後期高齢者医療保険料	2,757,578	86.4	2,897,137	86.7	▲ 139,559	▲ 4.8
	02 使用料及び手数料	188	0.0	118	0.0	70	59.3
	03 繰入金	431,898	13.5	441,793	13.2	▲ 9,895	▲ 2.2
	04 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	05 諸収入	4,103	0.1	3,603	0.1	500	13.9
	合 計	3,193,768	100.0	3,342,652	100.0	▲ 148,884	▲ 4.5
歳出	01 総務費	41,795	1.3	41,042	1.2	753	1.8
	02 後期高齢者医療広域連合 納付金	3,147,373	98.6	3,297,510	98.7	▲ 150,137	▲ 4.6
	03 諸支出金	4,100	0.1	3,600	0.1	500	13.9
	04 予備費	500	0.0	500	0.0	0	0.0
	合 計	3,193,768	100.0	3,342,652	100.0	▲ 148,884	▲ 4.5

(6) 特別会計公共用地先行取得事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
歳入	01 財 産 収 入	980,100	60.5	623,900	26.2	356,200	57.1
	02 繰 入 金	8,437	0.5	13,420	0.6	▲ 4,983	▲ 37.1
	03 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	04 市 債	632,800	39.0	1,739,300	73.2	▲ 1,106,500	▲ 63.6
	合 計	1,621,338	100.0	2,376,621	100.0	▲ 755,283	▲ 31.8
歳出	01 土 地 取 得 費	633,000	39.0	1,657,500	69.7	▲ 1,024,500	▲ 61.8
	02 公 債 費	988,338	61.0	719,121	30.3	269,217	37.4
	合 計	1,621,338	100.0	2,376,621	100.0	▲ 755,283	▲ 31.8

(7) 特別会計介護サービス事業費

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
歳入	01 サ ー ビ ス 収 入	12,357	100.0	12,170	100.0	187	1.5
	02 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	03 諸 収 入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	合 計	12,359	100.0	12,172	100.0	187	1.5
歳出	01 サ ー ビ ス 事 業 費	12,259	99.2	12,072	99.2	187	1.5
	02 予 備 費	100	0.8	100	0.8	0	0.0
	合 計	12,359	100.0	12,172	100.0	187	1.5

(8) 病院事業会計

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A－B)	C／B
収 入	01 病 院 事 業 収 益	1,720,212	66.2	9,279,647	95.0	▲ 7,559,435	▲ 81.5
	02 資 本 的 収 入	879,115	33.8	487,701	5.0	391,414	80.3
	合 計	2,599,327	100.0	9,767,348	100.0	▲ 7,168,021	▲ 73.4
支 出	01 病 院 事 業 費 用	1,789,533	61.2	10,183,635	91.4	▲ 8,394,102	▲ 82.4
	02 資 本 的 支 出	1,136,543	38.8	954,492	8.6	182,051	19.1
	合 計	2,926,076	100.0	11,138,127	100.0	▲ 8,212,051	▲ 73.7

(9) 水道事業会計

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
収入	01 水道事業収益	3,079,697	87.7	3,102,513	89.9	▲ 22,816	▲ 0.7
	02 資本的収入	430,720	12.3	348,266	10.1	82,454	23.7
	合 計	3,510,417	100.0	3,450,779	100.0	59,638	1.7
支出	01 水道事業費用	2,894,542	70.0	2,880,598	67.4	13,944	0.5
	02 資本的支出	1,241,708	30.0	1,395,453	32.6	▲ 153,745	▲ 11.0
	合 計	4,136,250	100.0	4,276,051	100.0	▲ 139,801	▲ 3.3

(10) 公共下水道事業会計

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
収入	01 下水道事業収益	2,723,204	87.0	2,679,385	87.8	43,819	1.6
	02 資本的収入	405,902	13.0	371,015	12.2	34,887	9.4
	合 計	3,129,106	100.0	3,050,400	100.0	78,706	2.6
支出	01 下水道事業費用	2,650,558	72.7	2,595,973	75.8	54,585	2.1
	02 資本的支出	995,073	27.3	828,771	24.2	166,302	20.1
	合 計	3,645,631	100.0	3,424,744	100.0	220,887	6.4

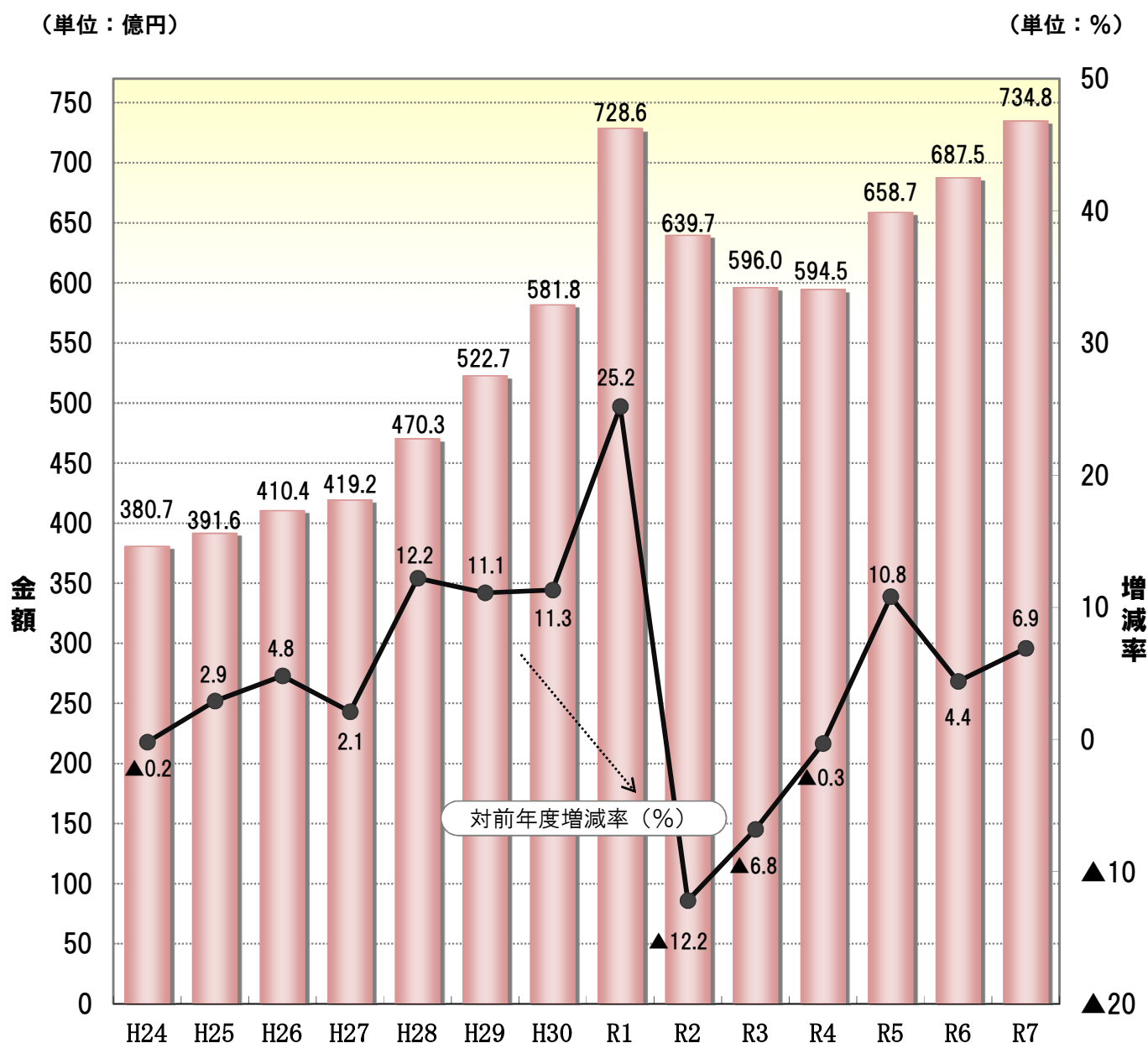
(11) ボートレース事業会計

区分	款	令和7年度 (2025年度)		令和6年度 (2024年度)		増 減	
		予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	C (A - B)	C / B
収入	01 ボートレース事業収益	96,203,919	99.8	56,865,863	100.0	39,338,056	69.2
	02 資本的収入	203,020	0.2	39	0.0	202,981	520,464.1
	合 計	96,406,939	100.0	56,865,902	100.0	39,541,037	69.5
支出	01 ボートレース事業費用	94,966,487	100.0	56,858,904	99.8	38,107,583	67.0
	02 資本的支出	14,081	0.0	110,863	0.2	▲ 96,782	▲ 87.3
	合 計	94,980,568	100.0	56,969,767	100.0	38,010,801	66.7

一般会計予算の状況

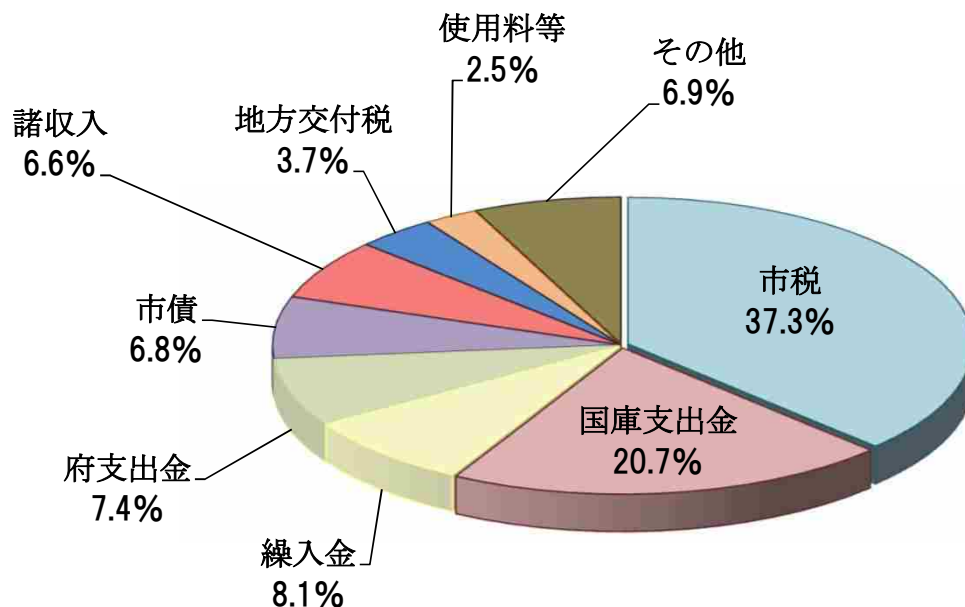
2 令和7年度（2025年度）一般会計当初予算の状況

（1） 予算規模の推移



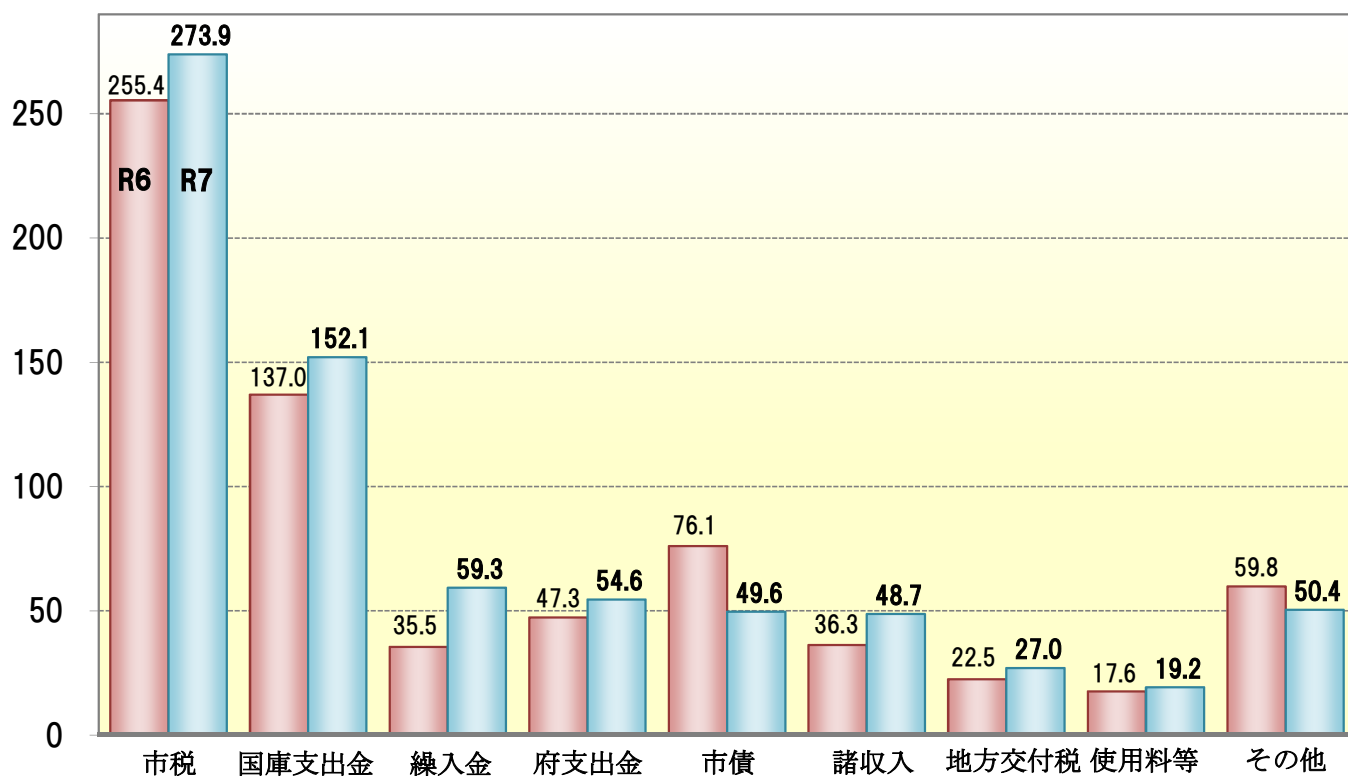
(2) 歳入予算について

① 構成比（歳入）



② 予算額の前年度との比較（歳入）

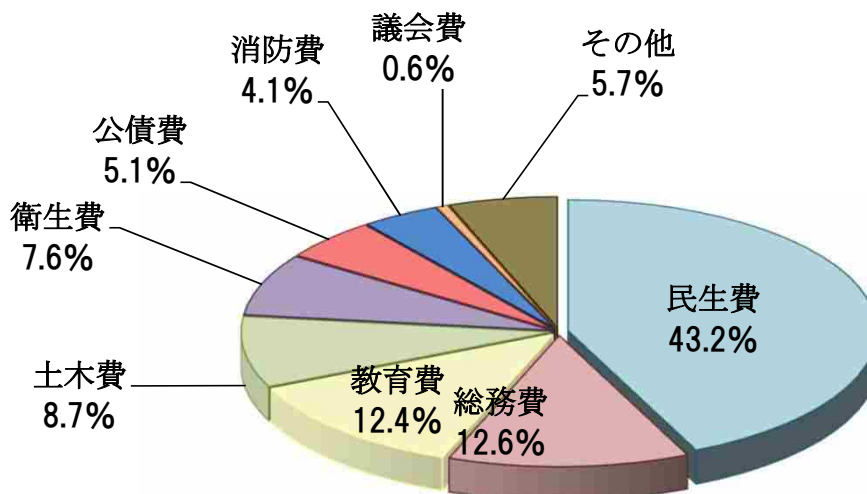
（単位：億円）



※ 使用料等は、使用料及び手数料、分担金及び負担金

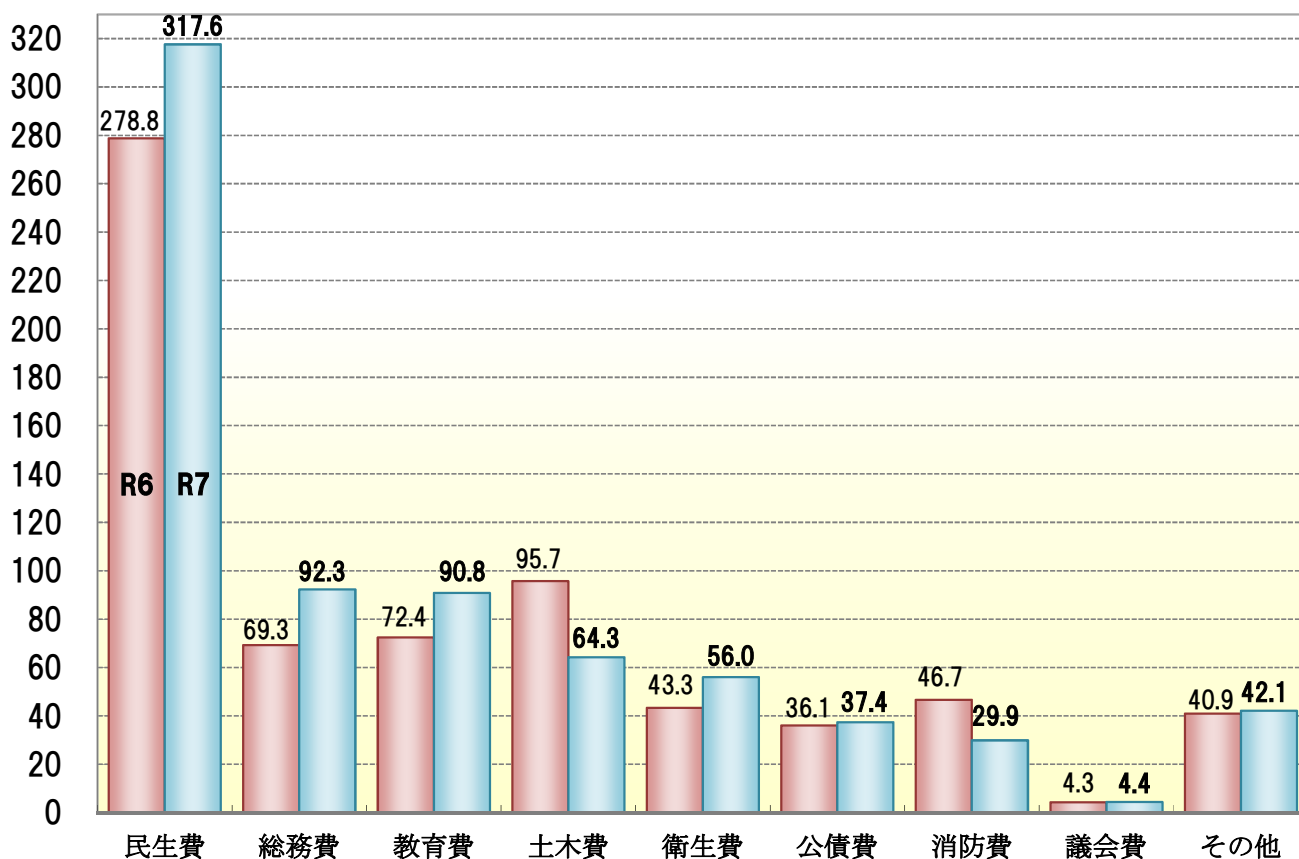
（３） 歳出予算（目的別）について

① 構成比（目的別）



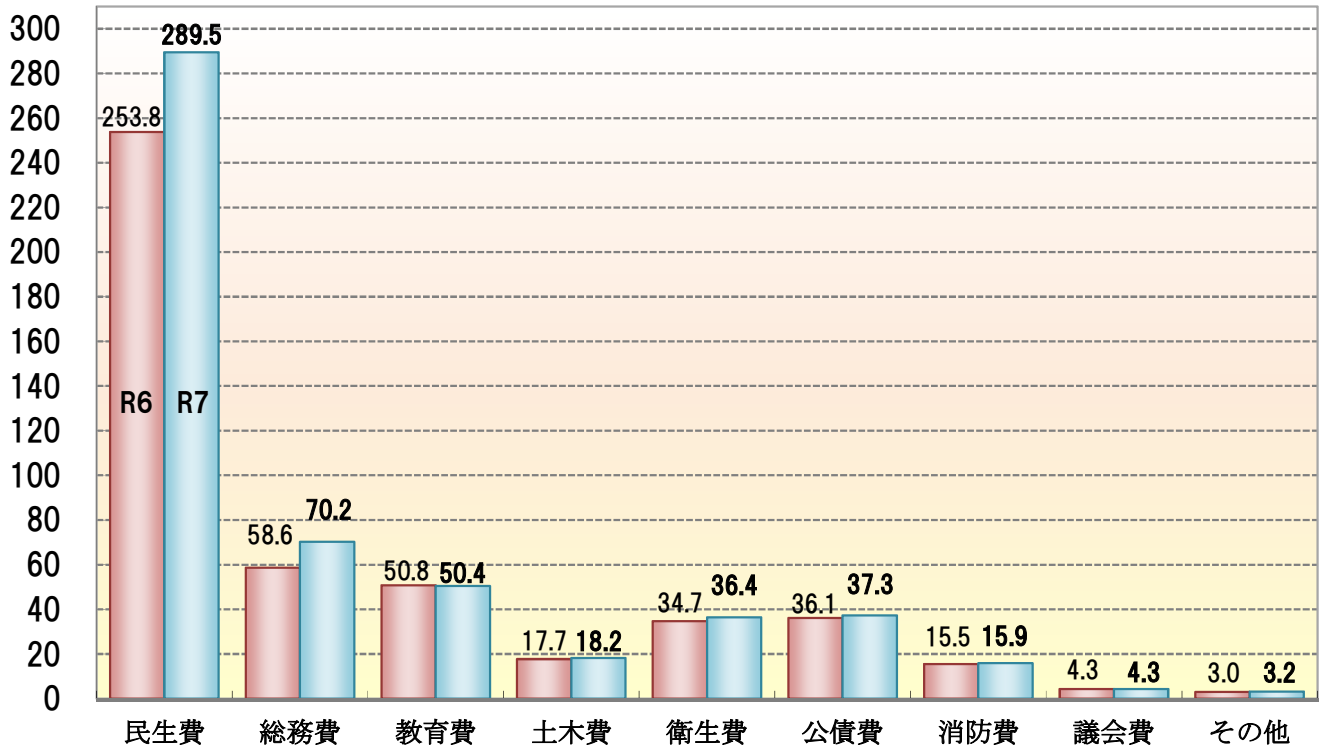
② 予算額の前年度との比較（目的別）

（単位：億円）



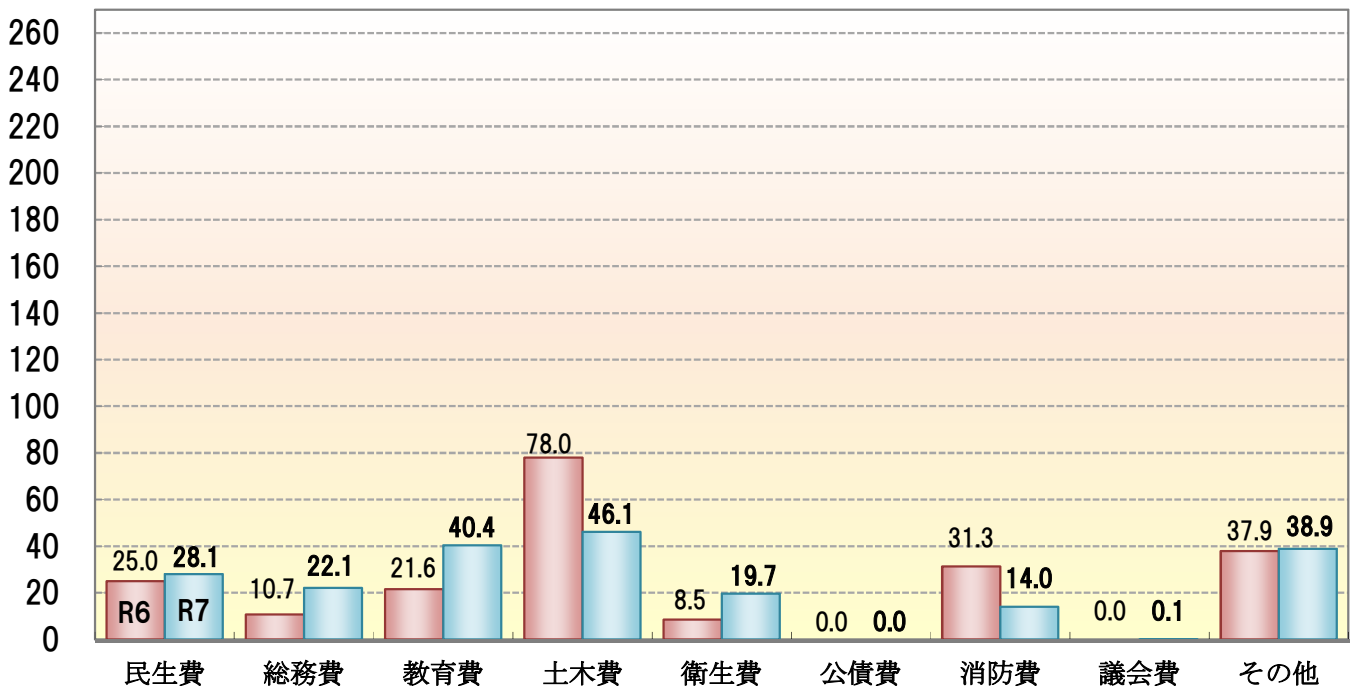
③ 経常費の予算額（目的別・前年度比較）

（単位：億円）



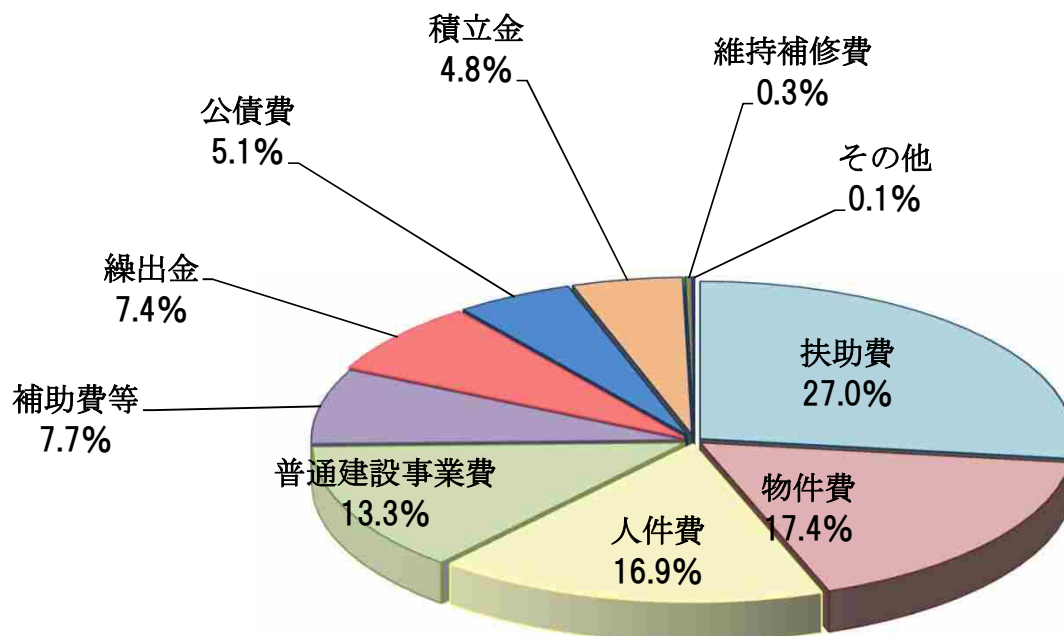
④ 臨時費の予算額（目的別・前年度比較）

（単位：億円）



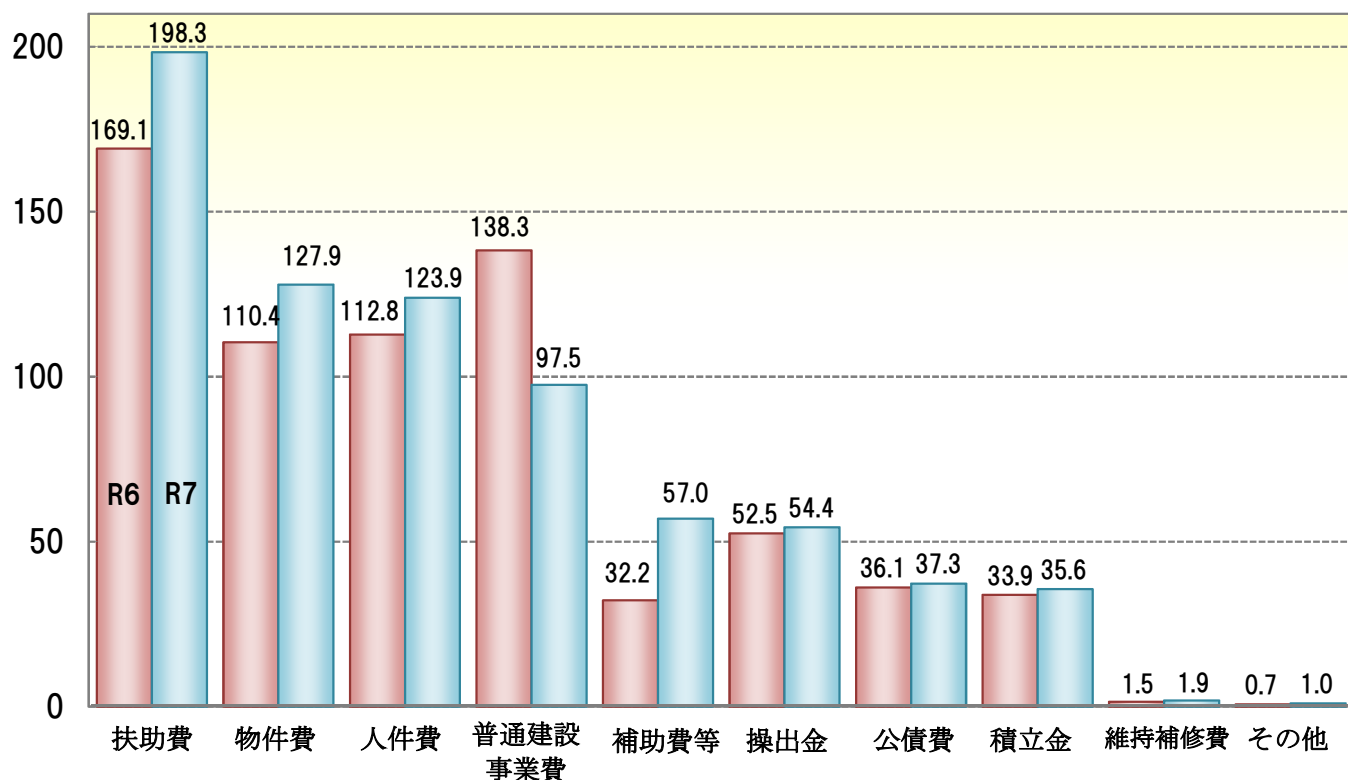
（４） 歳出予算（性質別）について

① 構成比（性質別）



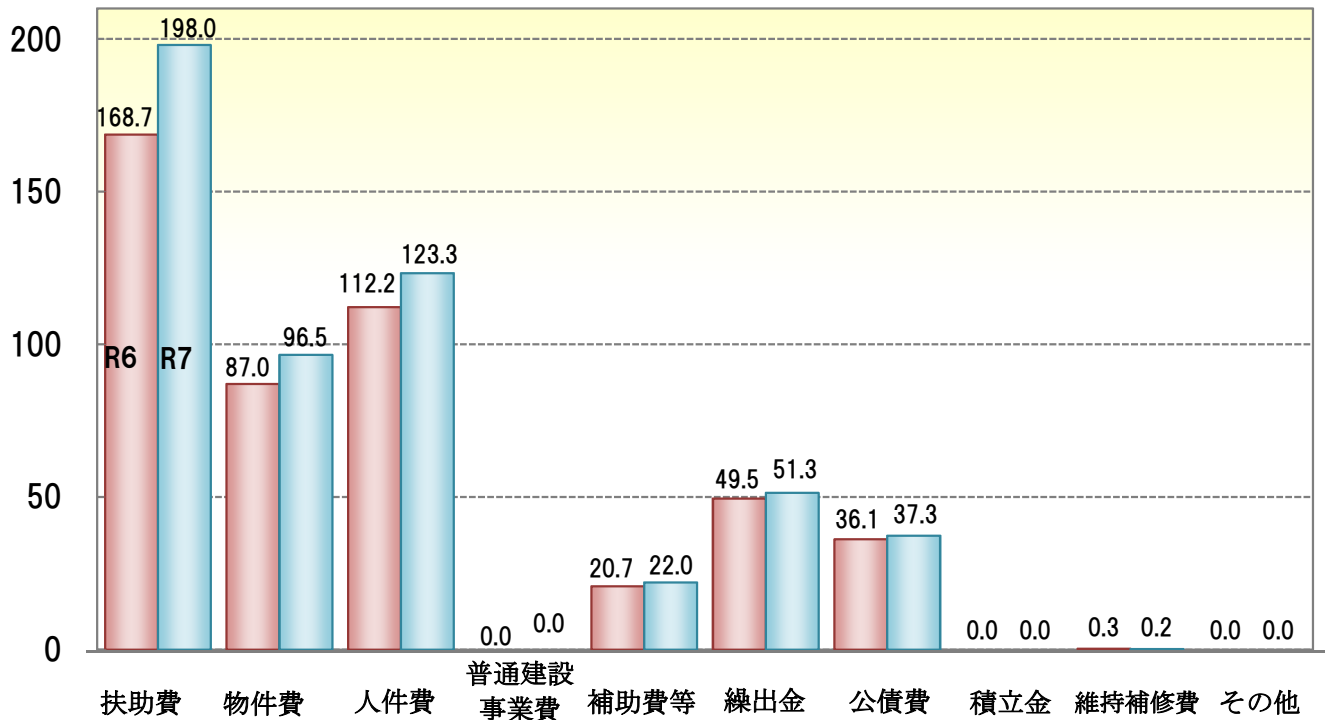
② 予算額の前年度との比較（性質別）

（単位：億円）



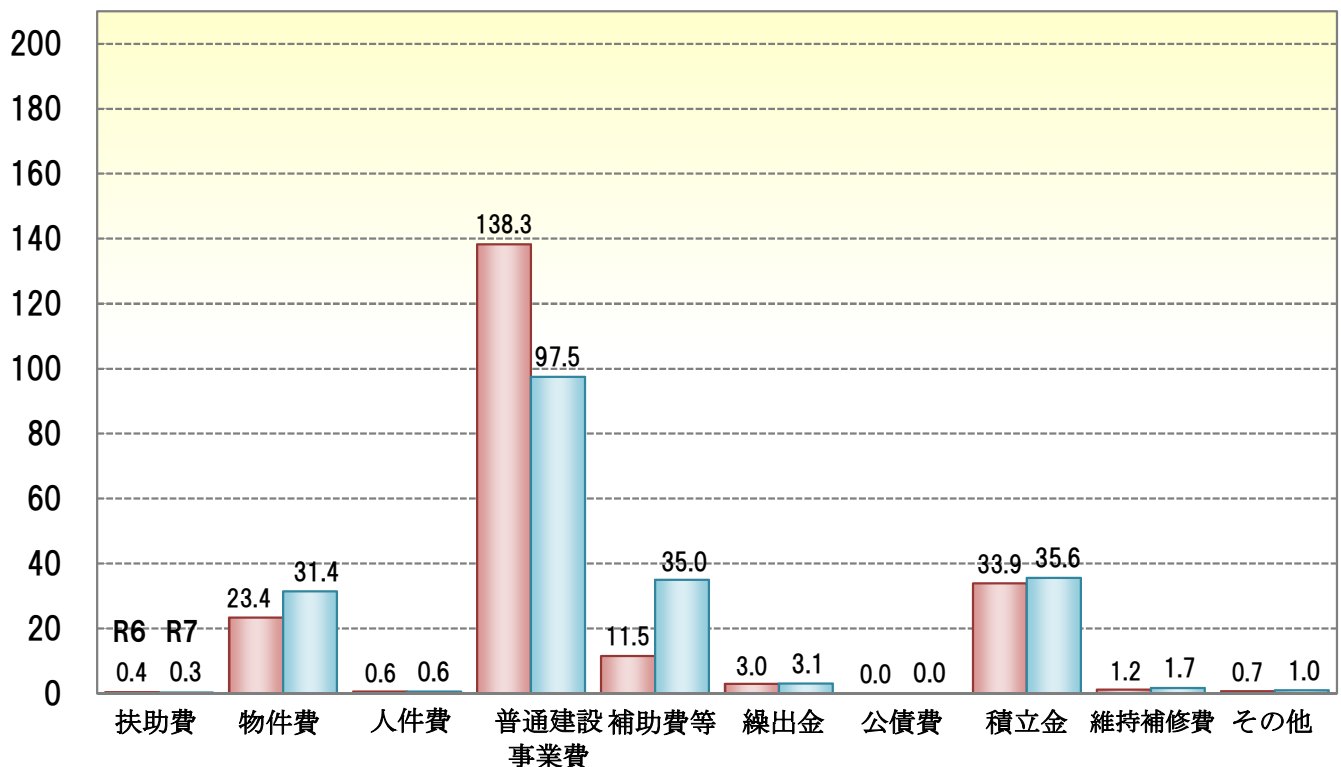
③ 経常費の予算額（性質別・前年度比較）

（単位：億円）



④ 臨時費の予算額（性質別・前年度比較）

（単位：億円）

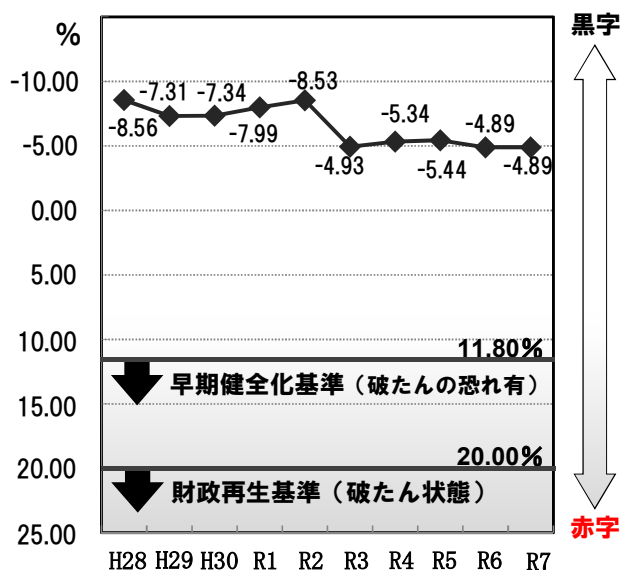


3 健全化判断比率の状況

財政運営基本条例第15条に基づく、令和6年度以前は決算（見込み）、令和7年度は当初予算編成後の数値による試算です。
いずれも数値が小さいほど健全であることを示します。

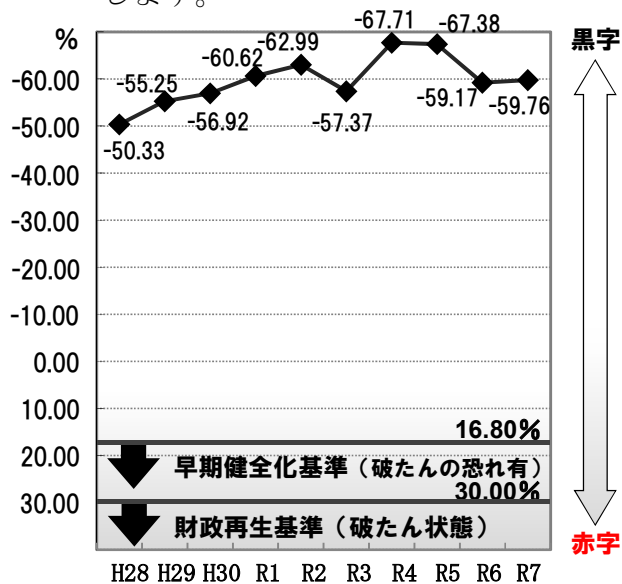
① 実質赤字比率

一般会計等の赤字の程度で、財政運営の深刻度を示します。



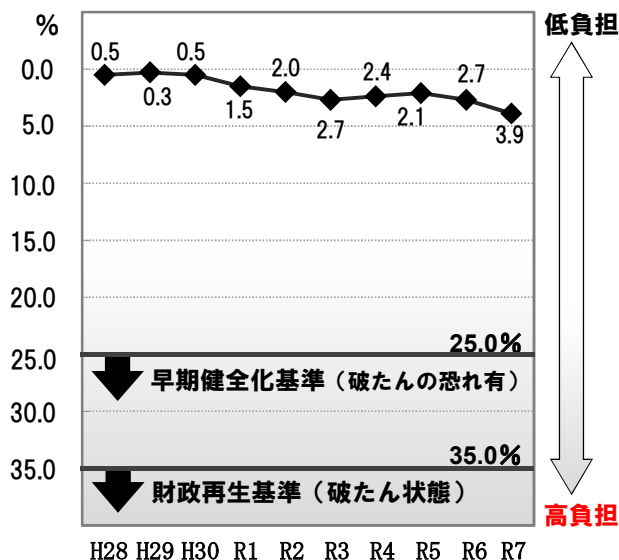
② 連結実質赤字比率

一般会計の他、すべての特別会計、企業会計の赤字や黒字を合算した赤字の程度で、財政運営の深刻度を示します。



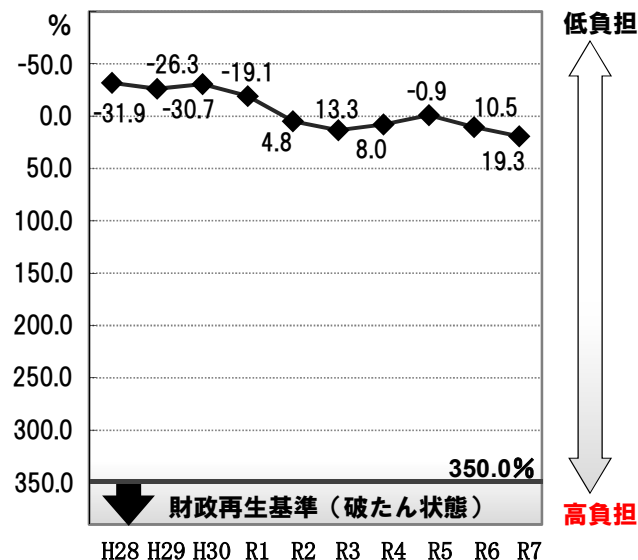
③ 実質公債費比率

一般会計等の市債の返済額などの大きさで、資金繰りの危険度を示します。



④ 将来負担比率

一般会計等の市債や将来支払う可能性のある負担などの残高の程度で、将来の財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

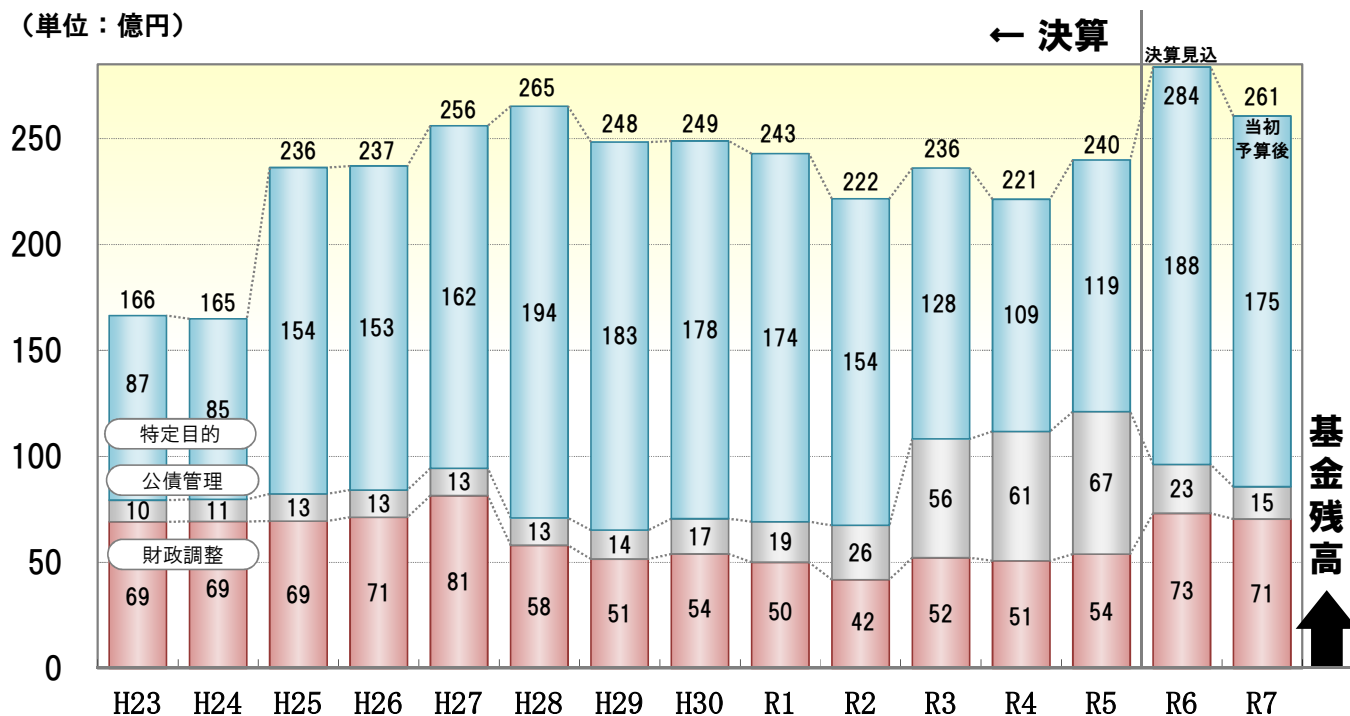


4 積立基金・市債・経常収支比率の状況（普通会計ベース）

（１） 積立基金・市債の残高

① 基金残高の推移

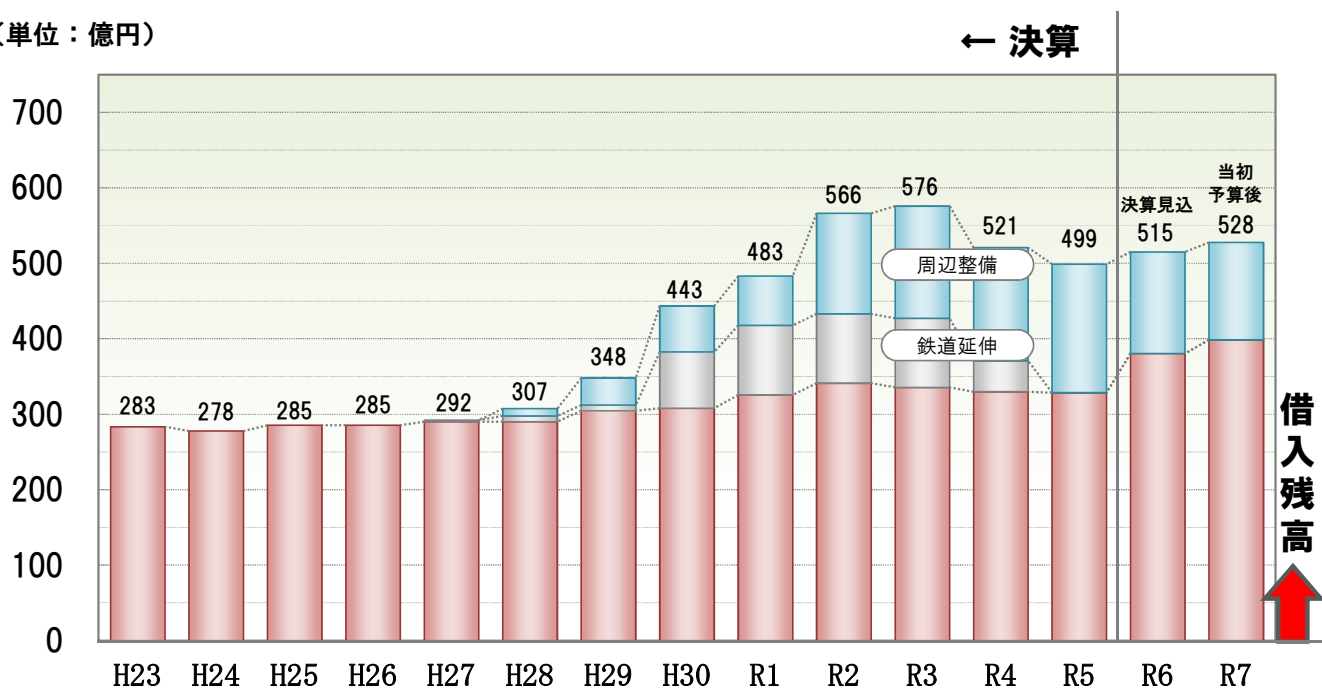
（単位：億円）



※令和5年度までは決算数値、令和6年度は決算見込み数値、令和7年度は当初予算編成後数値

② 市債残高の推移

（単位：億円）

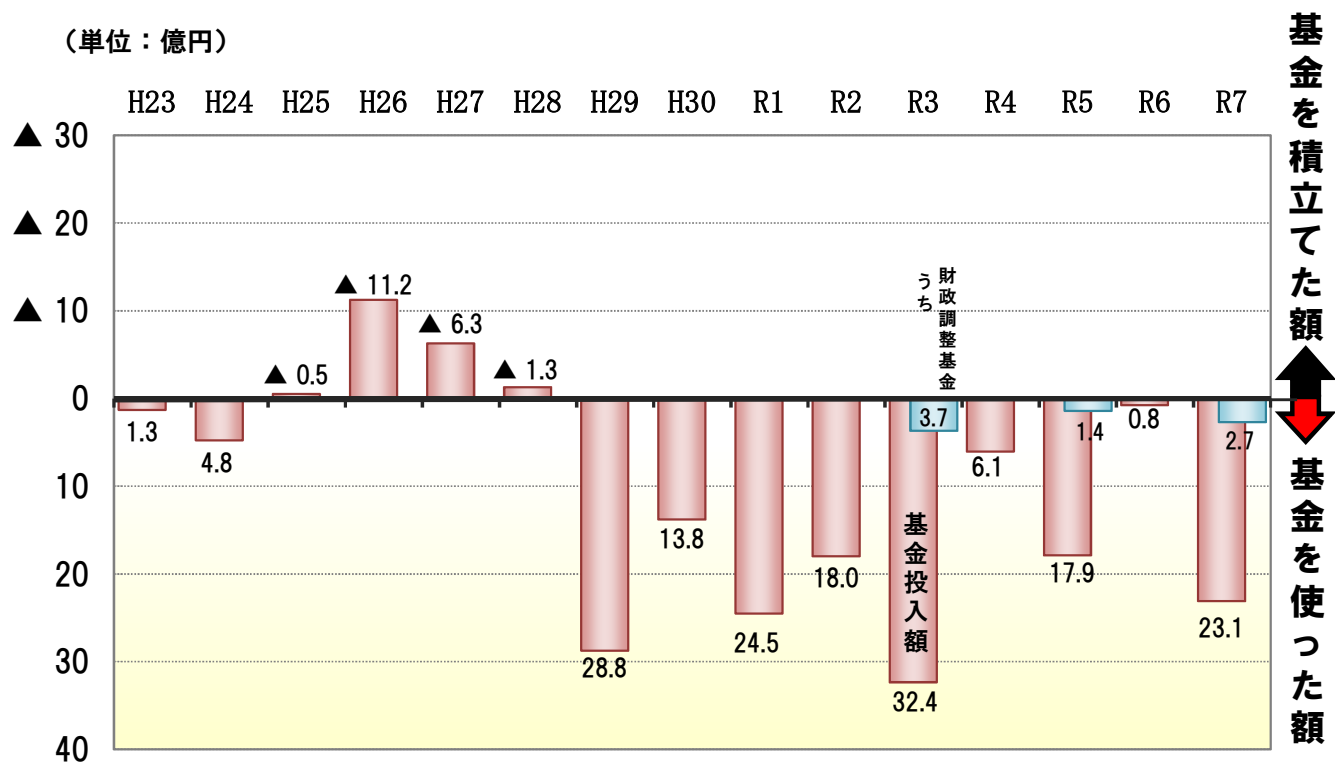


※令和5年度までは決算数値、令和6年度は決算見込み数値、令和7年度は当初予算編成後数値

(2) 基金投入・市債発行の状況

① 基金投入額の推移（当初予算ベース）

（単位：億円）



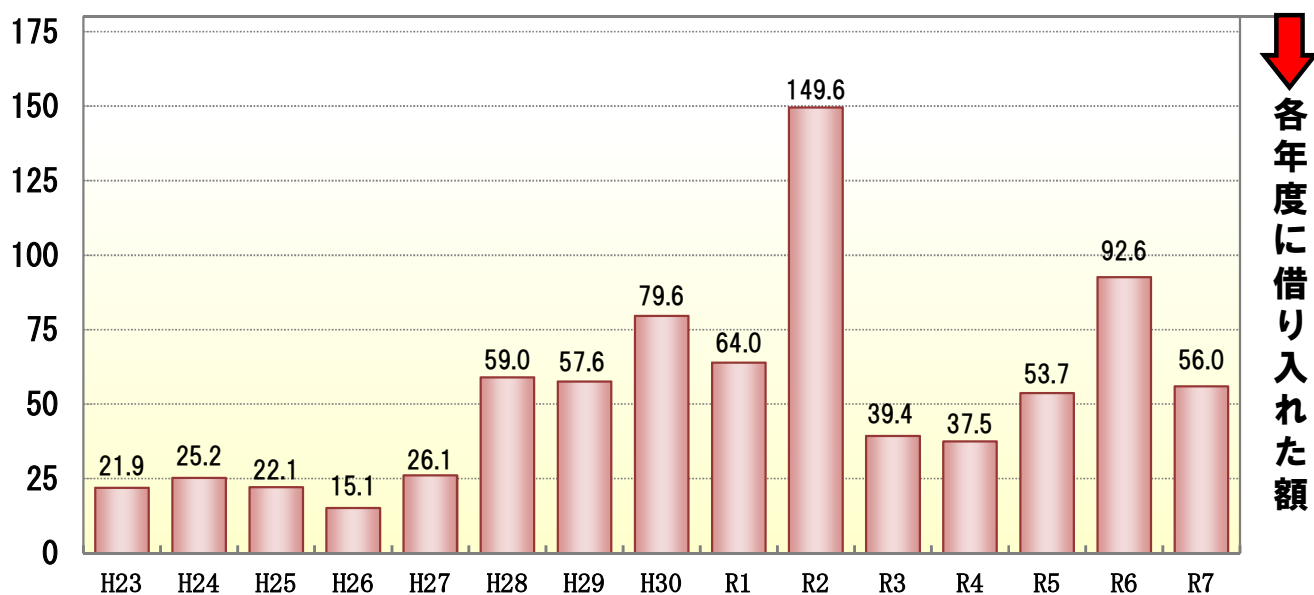
◆ 基金投入額 = 基金取崩額 - 基金積立額（前年度剰余金処分積立を除く）

※ H22年度 … 定額運用基金（自然緑地等保全基金）の積替（約8億円）を除く

※ H26年度 … 都市施設整備基金（地域の元気臨時交付金分）の繰入（約17億円）を除く

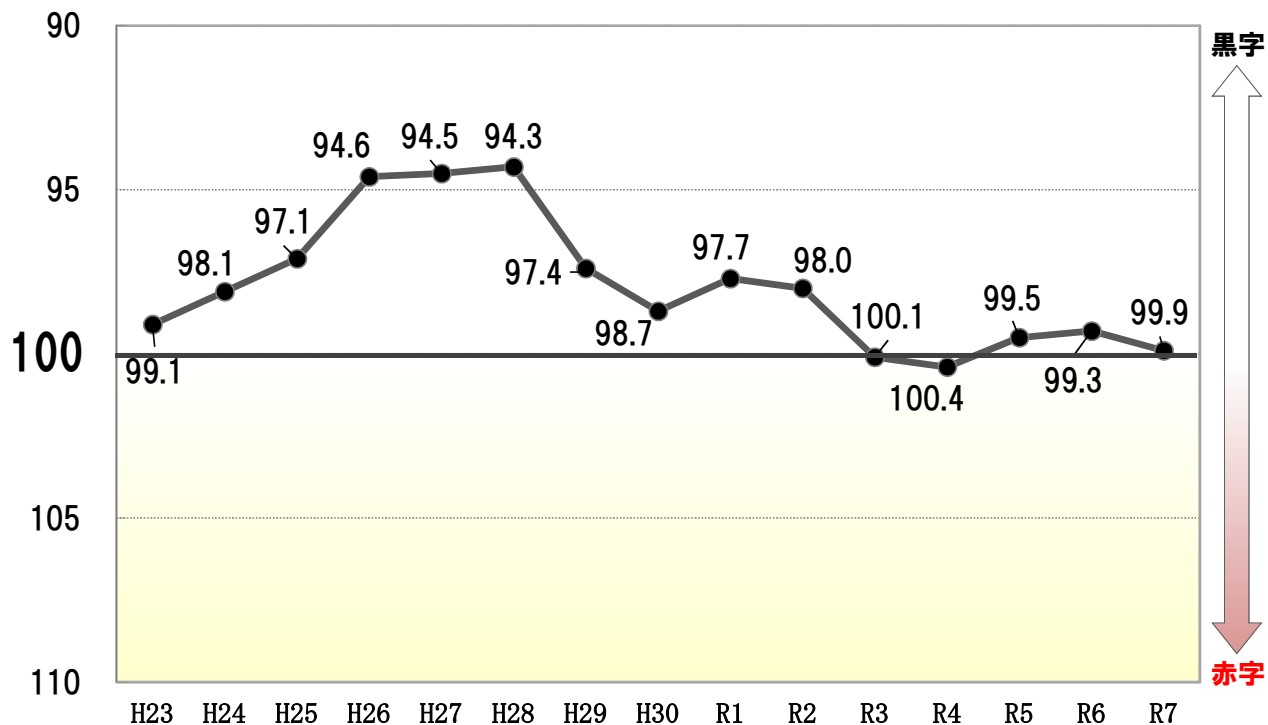
② 市債発行額の推移（当初予算ベース）

（単位：億円）



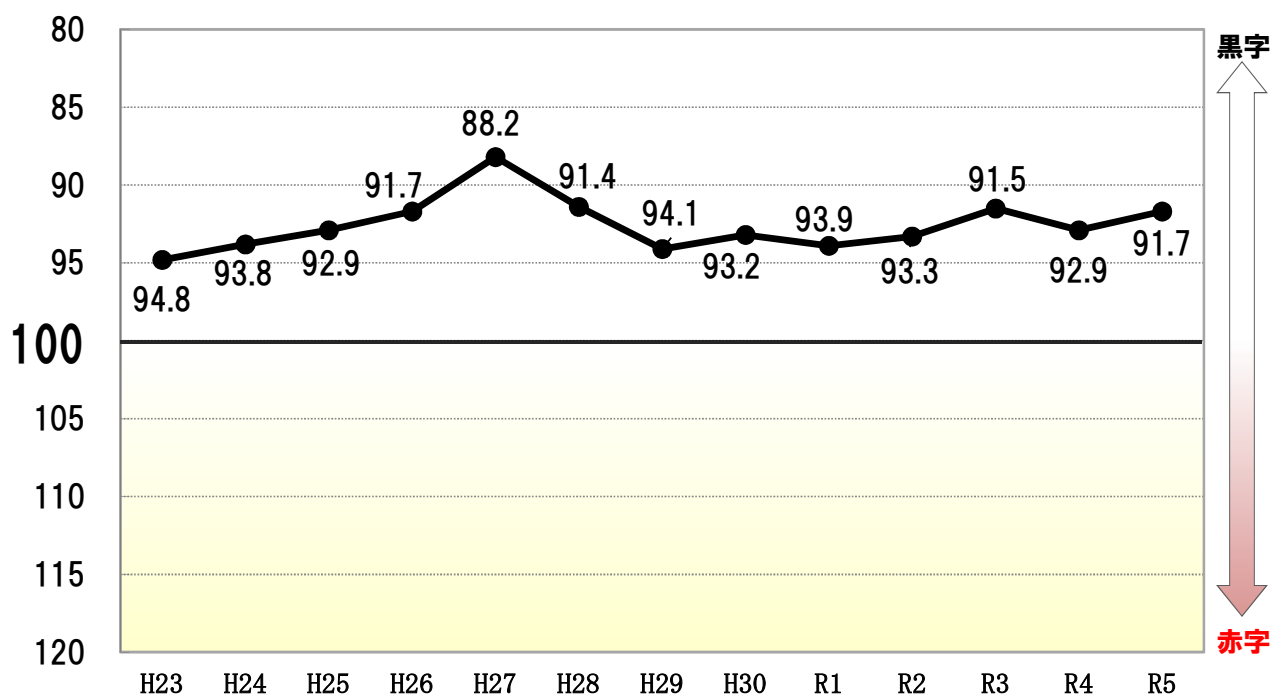
(3) 経常収支比率の状況（当初予算ベース）

（単位：％）



（単位：％）

（参考）決算の経常収支比率



**中長期試算の状況
特定事業の収支計画**

5 中長期試算の状況

財政運営基本条例第13条に基づく財政状況に関する試算です。

(1) 試算に用いた主な前提条件

令和7年度当初予算案を基本とし、令和7年度から令和36年度までの30年を対象に各年度の決算見込を試算しました。

【歳入関係】

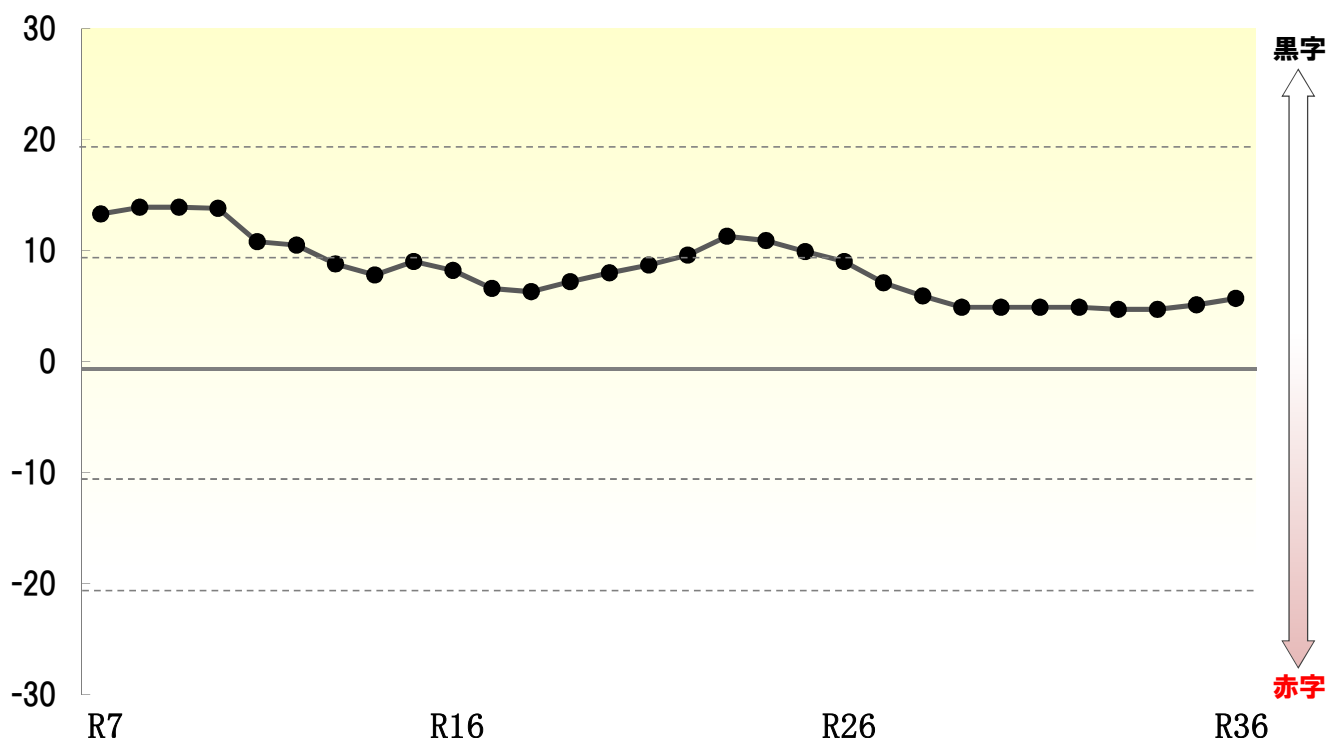
- ・市税収入 …… 経済成長率・人口の伸び等を反映
- ・交付税等 …… 市税収入、公債費の試算額を反映
- ・基金繰入 …… 各年度の資金需要を勘案し、必要最小限度の繰入を見込む
- ・ボートレース事業収入 …… 10億円／年

【歳出関係】

- ・社会保障関係費 …… 年2～3%の増加率を見込む
- ・繰出金 …… 新市立病院の整備にかかる市負担相当額を反映
- ・公債費 …… 新規発行債は、事業実施が確実に見込まれる起債
(（仮称）船場小中一貫校建設、学校の長寿命化、消防拠点の整備、室内温水プールの整備、（仮称）新みのおサンプルザ1号館整備など)

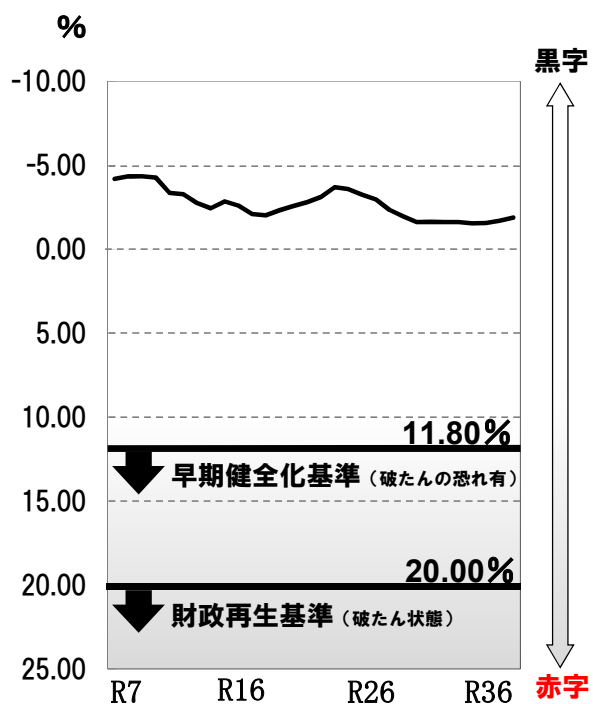
(2) 実質収支の推移

(単位：億)

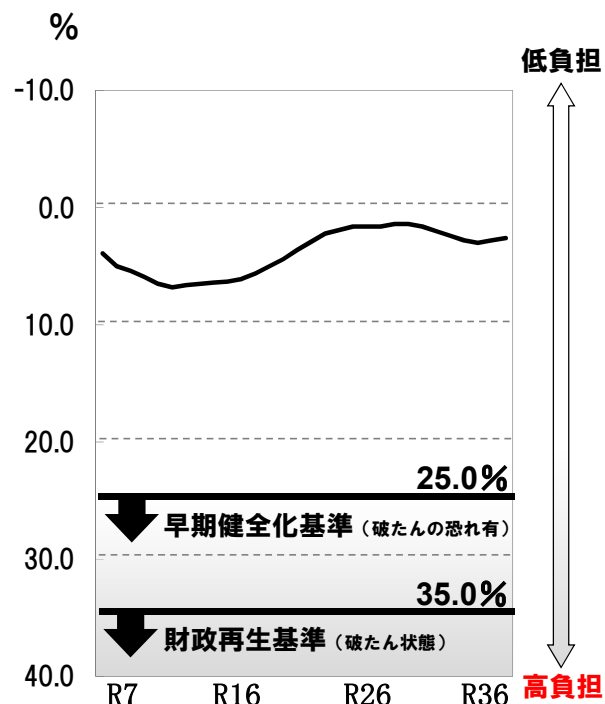


(3) 各指標の推移

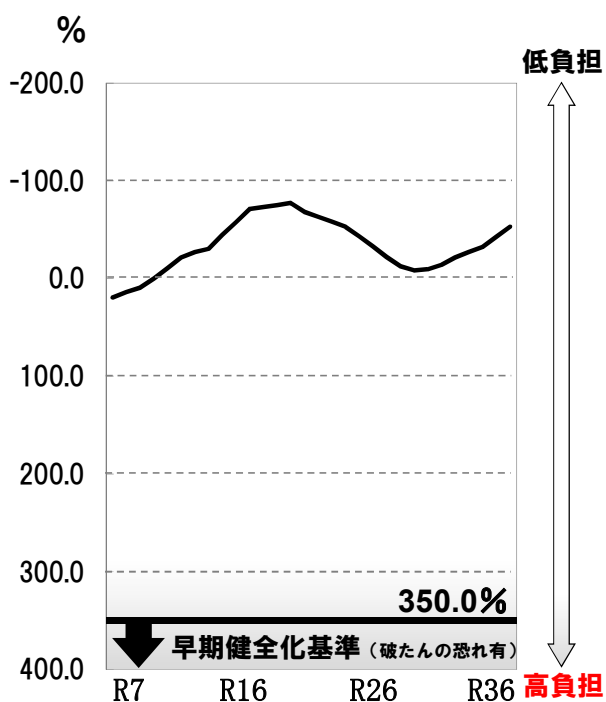
① 実質赤字比率



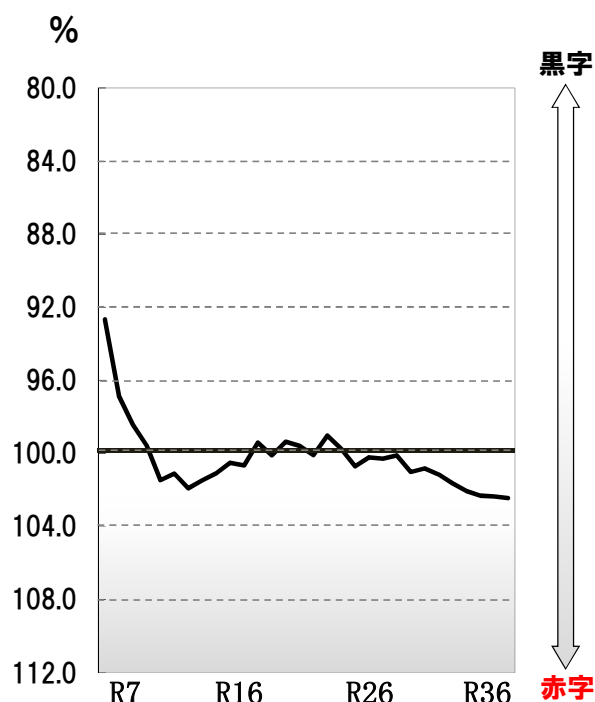
② 実質公債費比率



③ 将来負担比率



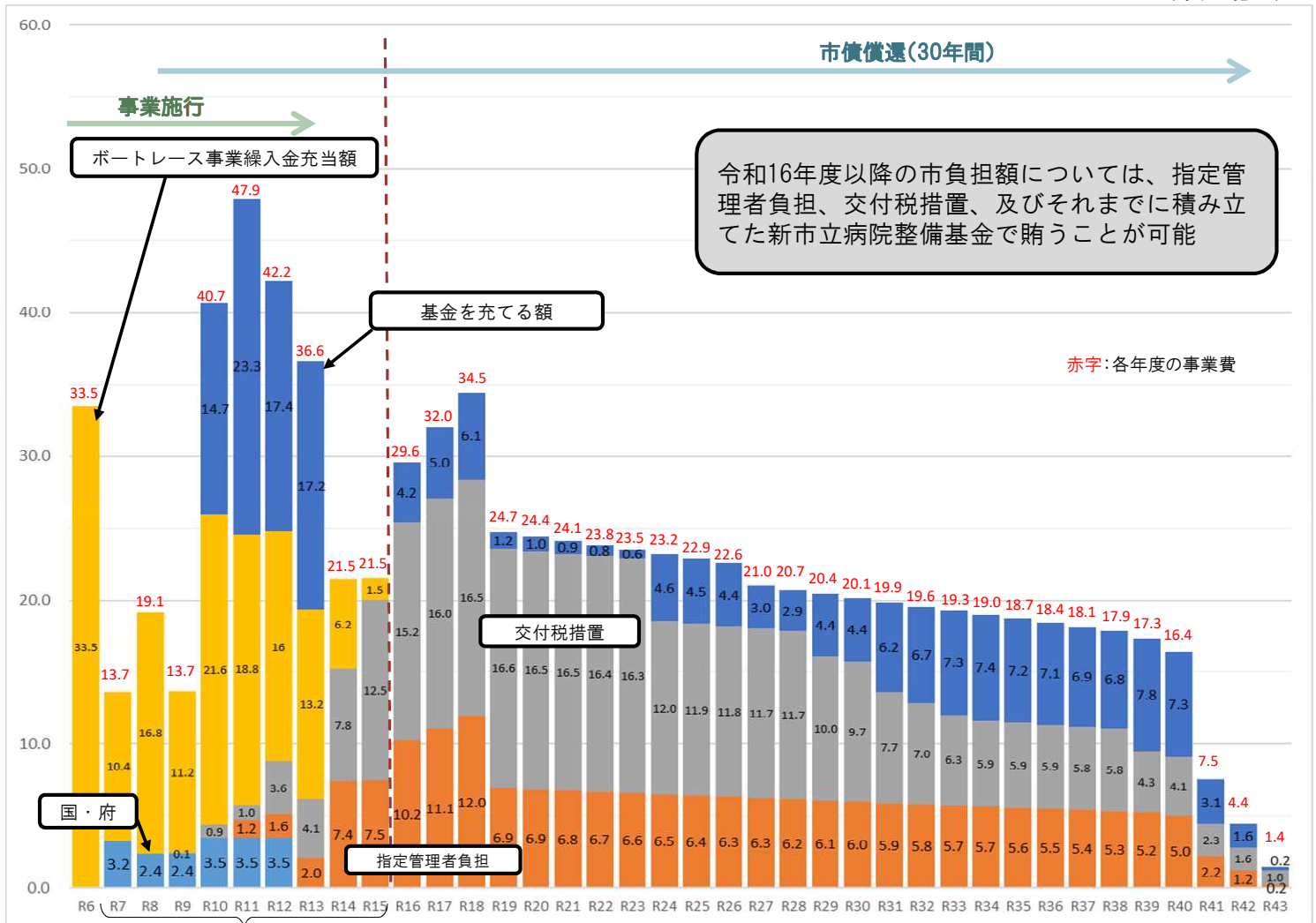
④ 経常収支比率



6. 特定事業の収支計画

新市立病院整備特定事業にかかる財源充当の見通し

(単位:億円)



ポートレース事業会計繰入金: R7年度30億円から7年間で10億円まで減少し、以後10億円で試算
 【R7】30億円 【R8】27.2億円 【R9】24.4億円 【R10】21.6億円
 【R11】18.8億円 【R12】16億円 【R13】13.2億円 【R14~15】10億円

年度

【ポートレース事業会計繰入金の推移と充当額等】

(単位:億円)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
ポートレース事業繰入金	50.5	30.0	27.2	24.4	21.6	18.8	16.0	13.2	10.0	10.0
事業費に充当する額	33.5	10.4	16.8	11.2	21.6	18.8	16.0	13.2	6.2	1.5
基金に積み立てる額	17.0	19.6	10.4	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	8.5

R16以降は、ポートレース事業会計繰入金なしでも収支不足にならない

【新市立病院整備基金の収支と残高】

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24
基金積立		17.0	21.5	115.9	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
基金取崩		0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	23.3	17.4	17.2	0.0	0.0	4.2	5.0	6.1	1.2	1.0	0.9	0.8	0.6	4.6
基金残高	16.9	33.9	55.4	171.3	184.5	169.8	146.5	129.1	111.9	115.7	124.2	120.0	115.0	108.9	107.7	106.7	105.8	105.0	104.4	99.8

	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43
基金積立	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
基金取崩	4.5	4.4	3.0	2.9	4.4	4.4	6.2	6.7	7.3	7.4	7.2	7.1	6.9	6.8	7.8	7.3	3.1	1.6	0.2
基金残高	95.3	90.9	87.9	85.0	80.6	76.2	70.0	63.3	56.0	48.6	41.4	34.3	27.4	20.6	12.8	5.5	2.4	0.8	0.6

**地方消費税交付金（社会保障財源化分）
が充てられる社会保障施策に要する経費**

目的税（都市計画税・入湯税）の使途

7 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障施策に要する経費

令和7年度当初予算案において、地方税法第72条の116第2項に基づいて地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費は次のとおりです。

【歳入】・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 19.8 億円

【歳出】・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 285.9 億円

（単位：千円）

事業区分／予算の目名称		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国・府 支出金	市債	その他	社会保障財源化 分の地方消費税 交付金	その他
社会福祉	社会福祉総務費	152,851	27,322			21,249	104,280
	重度障害者医療助成費	345,164	172,581			29,214	143,369
	障害者福祉センター費	47,559			53	8,041	39,465
	老人憩の家費	22,650			247	3,792	18,611
	老人福祉費	394,674	144,558		98,193	25,716	126,207
	障害福祉費	4,272,625	3,007,676		2,500	213,699	1,048,750
	早期療育費	21,205	4,232		16,973	0	0
	障害者自立支援センター費	84,733			26	14,339	70,368
	多世代交流センター費	3,482	2,358		76	177	871
	児童福祉総務費	6,368,680	5,081,839		665	217,715	1,068,461
	児童福祉施設費	6,125,553	4,008,066		532,393	268,314	1,316,780
	保育所費	65,303	10,484		39,263	2,633	12,923
	ひとり親家庭医療助成費	70,279	35,139			5,948	29,192
	子どもの医療助成費	770,341	57,147			120,725	592,469
	未熟児養育医療助成費	6,311	3,226		72	510	2,503
	認定こども園費	55,839	10,483		21,841	3,980	19,535
	児童発達支援センター費	5,803			5,803	0	0
	生活保護総務費	94,533	61,334			5,620	27,579
	扶助費（生活保護費）	2,574,201	2,022,144			93,448	458,609
	教育指導費	22,525	3,344			3,247	15,934
	放課後等児童対策費	64,360	15,172		45,034	703	3,451
	小計	21,568,671	14,667,105	0	763,139	1,039,070	5,099,357
社会保険	国民健康保険費	1,400,656	680,088			121,973	598,595
	介護保険費	1,929,810	92,676			310,977	1,526,157
	後期高齢者医療費	2,101,893	292,345			306,308	1,503,240
	小計	5,432,359	1,065,109	0	0	739,258	3,627,992
保健衛生	保健衛生総務費	6,869				1,163	5,706
	予防費	1,069,000	19,853		169,645	148,876	730,626
	母子保健推進費	289,052	101,287		35,135	25,836	126,794
	市民医療総合施設対策費	219,683			85,013	22,797	111,873
	小計	1,584,604	121,140	0	289,793	198,672	974,999
合計		28,585,634	15,853,354	0	1,052,932	1,977,000	9,702,348

※経費は、人件費（職員給与費等）及び事務費を除くため、予算額とは一致しません。

8 都市計画税の使途について

都市計画税は、都市計画事業や土地区画整理事業に要する経費に充てています。
令和7年度の都市計画税の予算額及び使途は次のとおりです。

令和7年度都市計画税予算額

2,447,000 千円

(単位:千円)

事業区分	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・府支出金	市債	その他		うち都市計画税
街路整備事業	810,280	421,108	309,800		79,372	79,372
公園整備事業	215,681	30,000	27,000		158,681	158,681
下水道整備事業	340,537				340,537	340,537
土地区画整理事業	354,058	175,625	158,000		20,433	20,433
その他都市計画 施設整備事業	2,253,948	336,800	303,100	12,935	1,601,113	932,433
地方債の償還	915,544				915,544	915,544
合計	4,890,048	963,533	797,900	12,935	3,115,680	2,447,000

9 入湯税の使途について

入湯税は、環境衛生施設や消防施設、観光施設の整備に要する経費に充てるよう地方税法で定められています。
本市の令和7年度の入湯税の予算額及び使途は次のとおりです。

令和7年度入湯税予算額

16,000 千円

(単位:千円)

事業区分	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・府支出金	市債	その他		うち入湯税
消防施設等整備事業	869,121		801,800	26,841	40,480	6,957
観光振興事業	52,611				52,611	9,043
合計	921,732	0	801,800	26,841	93,091	16,000

**令和7年度
(2025年度)
主要施策**

令和7年度（2025年度）主要施策

「子育て・教育 世界一のまちへ」「緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ」「便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ」の3つの基本政策に基づく令和7年度(2025年度)の主要施策の概要は次のとおりです。

なお、◆印は施政方針に記載している重点施策であることを示しています。また、金額は当該重点施策を含む全体事業費で示しているため、重点施策にかかる費用を上回る場合があります。

1. 子育て・教育 世界一のまちへ

◆真に使い勝手の良い子育て支援策の実現

地方創生臨時交付金を活用し、中学3年生以下の子どもを対象に一人1万円の給付金を支給します。

子育て家庭の経済的支援に加え、育児不安の解消など保護者や子どもたちの SOS にいち早く気づくため、希望に応じて初回無料※でヘルパーを派遣する「ぴよぴよサポート事業」と子育て経験等がある見守り配達員が毎月訪問し、おむつ2袋分に相当する支給品を配達する「見守りおむつ定期便事業」を実施します。

※2回目以降の利用も一般で利用するよりも格安で利用可能

◆不妊・不育治療の支援

不妊や不育治療に係る精神的・経済的な負担を軽減するため、不妊・不育治療を受けられた夫婦を対象に、検査や治療に要する費用の一部を上限5万円で助成します。

◆「あいあい園」の機能強化

地域全体の障害児支援の充実を図るため、早期療育を実施する児童発達支援事業所「あいあい園」を障害児の外来リハビリテーションを行う診療

所を併設する「児童発達支援センター」として機能強化し、市役所第二別館に移転します。

◆箕面版スクールロイヤーの配置

弁護士資格を有する職員を新たにフルタイム職員として雇用し、箕面版スクールロイヤーとして教育委員会事務局に配置することで、学校関係者への相談対応や研修の実施、いじめや問題行動などの課題に対する迅速な法的助言が可能となります。これにより、事案の早期対応と解決を図り、児童生徒や保護者が安心して学校生活を送れる環境を整えます。

◆教員事務支援員、授業支援員等の配置

生徒指導や不登校対策支援など教職員がそれぞれの専門性を最大限発揮できる学校組織体制を構築するため、教員事務支援員の全校継続配置に加え、生徒指導担当を専任化するための授業支援員や校内教育支援センターにて不登校等の児童生徒を支援する校内教育支援員を増員します。

◆英語教育の充実

より多くの児童生徒が生きた英語に接し、真に使える英語力を身につけるため、国際協力都市であるニュージーランドのハット市に加え、新たに時差が少ないフィリピンなどの国とオンラインで交流できる環境を整えます。

◆学校水泳授業における民間活用・室内温水プールの整備

先行実施していた北小学校、箕面小学校、豊川北小学校、萱野北小学校、彩都の丘小学校の5校に加え、西南小学校及びとどろみの森学園の2

校でも、民間プールを活用した水泳授業を実施します。

学校水泳授業の受け皿となり、市民利用も可能な室内温水プールを第二総合運動場に隣接する西ノ池跡地に整備します。令和8年度の供用開始に向けて、DBO方式※により指定管理者と整備事業者を一体的に募集し、民間事業者の創意工夫を積極的に取り入れます。

※DBO方式:Design - Build . Operate(設計 - 建設 - 運営・維持管理)方式

◆若者相談の充実

様々な悩みがあるが窓口相談しづらい若者への支援を充実できるよう、SNSを活用した若者相談を実施するとともに、(仮称)子ども・若者支援地域協議会を設置します。

◇安全安心な学校環境の整備

「箕面市学校施設の長寿命化計画」に基づき、学校施設の改修を行います。第六中学校の設計及び工事、箕面小学校の調査・設計及びプール解体・防火水槽設置の設計を行います。

◇部活動改革の推進

生徒にとって望ましい部活動の環境の構築、教員の負担軽減を目的に、スポーツ庁のモデル事業を活用した検証をベースに、まずは通年の休日のみの地域展開の取り組みを行います。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・真に使い勝手の良い子育て支援策の実現	新規	289,268	子ども未来創造局
・不妊・不育治療の支援	新規	14,000	子ども未来創造局

主要施策

・「あいあい園」の機能強化	継続	26,880	子ども未来創造局
・箕面版スクールロイヤーの配置	新規	6,904	子ども未来創造局
・教員事務支援員、授業支援員等の配置	継続	139,681	子ども未来創造局
・英語教育の充実	継続	380,778	子ども未来創造局
・学校水泳授業における民間活用・室内温水プールの整備	継続	860,409	子ども未来創造局
・若者相談の充実	新規	8,711	子ども未来創造局
・安全安心な学校環境の整備	継続	1,521,231	子ども未来創造局
・部活動改革の推進	継続	8,522	子ども未来創造局

2. 緑あふれる 突き抜けるブランド力あるまちへ

◆桜の植樹・箕面市みどりの基本計画の改定

特徴ある景観を創出し、住宅都市としてのブランド価値を高めるため、芦原公園の蓮池跡地に整備した広場に15本の桜を植樹します。

都市緑地法に基づく都市の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画である「箕面市みどりの基本計画」について、社会情勢の変化に対応し、望ましい将来像とその実現化方策を踏まえた計画に改定します。

◆公園施設長寿命化計画に基づく公園のリニューアル

各小学校区で1公園ずつ進めている公園整備について、新年度は、箕面東公園、桜南公園、阿比太公園、箕面西北公園をリニューアルします。そのほか、3公園のトイレの洋式化等を行います。

◆市役所屋上の一部緑化と一般開放

市民や来庁者が箕面の魅力を感じることができる交流・憩いの場とするため、箕面の山なみが一望できる市役所本館の屋上の一部に緑化した広場の整備を行い、箕面市役所として初めて一般に開放します。

◆（仮称）新みのおサンプラザ1号館の整備

令和9年度のオープンに向け、市が取得予定である（仮称）新みのおサンプラザ1号館の1階から3階について、市が作成するモデルプランに基づき、事業者の自由な提案を公募し、事業運営予定者を決定します。合わせて、アーケードの改修など、箕面駅前の周辺整備の設計に着手します。

◆滝道の活性化

市民が誇れる魅力的な観光エリアとするため、滝道に自然環境と調和したポケットパークを整備するとともに、サブリースによる滝道の空き店舗の

有効活用を促進します。

◆阪急桜井駅周辺の活性化

駅南側からのアクセス向上や駅周辺の活性化のため、令和9年の南改札口の設置に向け、阪急電鉄株式会社と連携し進めます。

改札口設置に合わせ、新年度は桜井踏切南側の道路を歩行者が安全に通行できるよう、道路改良工事を実施します。

◆アートプロジェクト

文化活動を身近に感じられるアートに溢れた空間を創出するため、公共施設でのアート作品展示、ガラス扉やチョークボードを使ったアート制作のほか、箕面駅・桜井駅、箕面船場阪大前駅の野外ステージ等を活用し、音楽やダンスを楽しめる環境を整えます。

◆ニュージーランドのハット市との国際協力都市30周年

ハット市長を含む訪問団を招き、記念式典やニュージーランドフェアを開催し、国際交流を深めるとともに、世界に開かれた、多文化が共生するまちづくりを進めます。

◆スポーツチームとの連携

子どもから高齢者までが気軽にスポーツに親しむことができるよう、箕面にゆかりのあるスポーツチームとの連携を深め、ガンバ大阪の市民応援デーとしてパブリックビューイングを実施するなど各種イベントを開催します。

◆新市立病院の移転・建替え、指定管理者制度の導入

令和7年4月から、箕面市立病院において指定管理者(医療法人協和

会)による運営を開始します。

市立病院の移転・建替えについては、現在の建設市況を分析した結果、発注方式を「基本設計からのデザインビルド方式」から「設計施工分離方式」に見直し、基本設計に着手し、早期開院をめざします。

◆通学路等防犯カメラの更新・自治会カメラの補助制度拡充

まちの安全安心を確保するため、半数以上が10年目を迎える通学路や公園に市が設置した防犯カメラについて、順次、新しい機器に更新します。

自治会で設置する防犯カメラについて、実勢価格の上昇等を鑑み、補助対象経費上限額を引き上げるなど、補助制度を拡充します。

◇川合・山之口地区のまちづくり

地権者で組織する組合による土地区画整理事業への補助等による支援を継続するとともに、都市計画道路川合・山之口線の整備を進めます。

◇栗生外院・大畑地区のまちづくり

地元自治会・地権者で組織するまちづくり協議会により、面整備による魅力あるまちづくりの検討が進んでおり、引き続き、技術的支援を行います。

◇創業者の支援

地域経済の活性化と住民の利便性向上の好循環を生み出すため、箕面市内でスタートアップ(創業)に取り組む創業者に対し、補助金の交付と経営の伴走支援を組み合わせた支援を箕面商工会議所と連携して実施します。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
桜の植樹・箕面市みどりの基本計画の改定	新規	6,080	みどりまちづくり部
・公園施設長寿命化計画に基づく公園のリニューアル	継続	164,837	みどりまちづくり部
・市役所屋上の一部緑化と一般開放	新規	26,136	みどりまちづくり部
・(仮称)新みのおサンプラザ1号館の整備	継続	1,659,115	地域創造部
・滝道の活性化	新規	24,333	地域創造部 みどりまちづくり部
・阪急桜井駅周辺の活性化	継続	400,171	地域創造部 みどりまちづくり部
・アートプロジェクト	新規	4,601	子ども未来創造局
・ニュージーランドのハット市との国際協力都市30周年	新規	2,200	人権文化部
・スポーツチームとの連携	新規	165	子ども未来創造局
・新市立病院の移転・建替え、指定管理者制度の導入	継続	2,926,076	市立病院
・通学路等防犯カメラの更新・自治会カメラの補助制度拡充	継続	86,759	総務部 みどりまちづくり部
・川合・山之口地区のまちづくり	継続	1,160,241	地域創造部 みどりまちづくり部
・栗生外院・大畑地区のまちづくり	継続	2,808	地域創造部
・創業者の支援	新規	7,694	地域創造部

3. 便利で安心 歩いてどこでも行けるまちへ

◆バス路線網の最適化

バス路線再編後の利用状況やアンケート結果などをもとに、路線バスの社会実験結果に伴う見直しやオレンジゆずるバスのルート等の見直しを進め、最適な運行内容を決定します。

◆新たな地域公共交通の導入

多様化する移動ニーズに対応した新たな地域公共交通の仕組みの構築をめざし、箕面・新稻及び栗生間谷・彩都の高低差の大きい地域で実証運行中のAIオンデマンド交通「のるーと箕面」や、市内外のサイクルステーションで電動アシスト自転車を自由に貸出・返却できるシェアサイクルのサイクルステーション拡充を行います。

◆オレンジゆずるタクシー当日予約枠の復活

当日予約枠を廃止する運用としていたオレンジゆずるタクシーについて、令和7年4月から当日予約枠を復活させ、電話予約時間も8時から17時までに拡大させるなど運用を変更します。

◆防災力の向上

既存の避難所を「完全プライベート型避難所」へと整備し、生活環境を改善するため、約5千張りのテント型パーティションなどの資機材を追加整備します。これにより、全避難所で約1万3千人分のプライバシーに配慮した衛生的な空間を確保します。

地域防災ステーションの設置を拡充し、誰もが歩いて行ける距離に避難所または地域防災ステーションがある環境をめざします。

災害対策本部の機能強化を図るため、災害発生場所や範囲、各対策部の対応状況などを一元管理・共有する情報共有システムや大型

モニターの導入等を行います。

◆「箕面市・豊能町の今後の消防需要に基づく消防力保全計画」による
消防拠点の整備

市内5カ所目の新たな消防署「(仮称)箕面中部拠点」の工事を継続するとともに、東分署の移転・建替え先である「(仮称)箕面東A拠点」の造成工事を進め、建築工事に着手します。両拠点とも令和8年4月の開署をめざします。

◆障害者自立支援センターあかつき園の建替え

昭和53年の開設から45年以上が経過し、老朽化が著しい「あかつき園」を建て替えます。令和9年4月の開所をめざし、新年度から本格的な工事に着手します。定員を新たに30人増やし、100人定員の重度障害者のための市立生活介護事業所を整備します。

◆障害者自立支援センターいろはもみじ萱野の整備

中部地域において、重度障害者のための市立生活介護事業所として、60人定員の「いろはもみじ萱野」の施設整備を進め、令和7年7月に開所します。

◇介護・障害施設等への物価高騰対策支援

地方創生臨時交付金を活用し、介護・障害施設等に対し、物価高騰対策支援金を交付します。

◇高齢者・障害者等の外出促進

高齢者や障害者等の外出促進に繋げるため、歩道上や公園に令和6年度から令和8年度までの3年間で約140基のベンチを増設し、500m圏内

にベンチがある環境を整えます。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・バス路線網の最適化	継続	144,483	地域創造部
・新たな地域公共交通の導入	継続	58,464	地域創造部
・オレンジゆずるタクシー当日予約枠の復活	継続	38,088	健康福祉部
・防災力の向上	新規	347,218 ※R6 年度 3 月補正含む	総務部
・「箕面市・豊能町の今後の消防需要に基づく消防力保全計画」による消防拠点の整備	継続	635,459	消防本部
・障害者自立支援センターあかつき園の建替え	継続	854,344	健康福祉部
・障害者自立支援センターいろはもみじ萱野の整備	継続	令和 6 年度予算繰越	健康福祉部
・介護・障害施設等への物価高騰対策支援	継続	31,196	健康福祉部 子ども未来創造局
・高齢者・障害者等の外出促進	継続	15,493	みどりまちづくり部